

# 武蔵村山市 子ども・若者を 取り巻く状況調査 報告書

---

【調査対象】18歳から39歳までの方

子ども・若者



令和6年3月  
武蔵村山市

# 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	1
II	結果の概要	2
1	あなた自身のことについて	2
2	働くことについて	3
3	家族や家庭について	3
4	結婚・出産・子育てのしやすい環境づくりについて	4
5	小学生や中学生の頃の経験について	5
6	あなた自身の普段の生活や悩みなどについて	5
7	将来について	6
8	武蔵村山市について	6
III	調査結果	8
1	回答者属性	8
2	働くことについて	22
3	家族や家庭について	26
4	結婚・出産・子育てのしやすい環境づくりについて	30
5	小学生や中学生の頃の経験について	35
6	あなた自身の普段の生活や悩みなどについて	41
7	将来について	52
8	武蔵村山市について	54
IV	主な自由意見	57
1	市・行政	57
2	環境・まち・施設	58
3	社会・世の中・大人	59
4	学校・勉強・学習環境	59



# I 調査の概要

## 1 調査の目的

「武蔵村山市次期子ども・子育て支援事業計画(令和7年度～令和11年度)」の策定にあたり、子ども・若者を取り巻く現状や課題を把握し、今後の子ども・若者施策に役立てることを目的として実施したものです。

## 2 調査対象

本市にお住まいの18歳から39歳までの方

※対象者については、住民基本台帳に基づき、無作為に抽出。

## 3 調査期間

令和6年2月1日から令和6年2月19日まで

## 4 調査方法

郵送配付・郵送回収及びインターネット回答

## 5 回収状況

配布数	有効回答数	有効回答率
1,000通	166通 (うちWEB 46通)	16.6%

## 6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数(N)を基数とした百分率(%)で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。

## II 結果の概要

### 1 あなた自身のことについて

- 性別に偏りはないが若年層の割合が低い。

回答者は「女性」の割合が 57.2%、「男性」の割合が 41.6%となっています。【問1】

回答者の年齢については、「35歳～39歳」の割合が 25.9%、次いで「20歳～24歳」、「30歳～34歳」の割合が 22.9%となっています。一方、「18～19歳」が 5.4%と低くなっています。

【問2】

- 同居人数は「4人」が多く、同居している家族は「父」、「母」、「配偶者」が多い。

同居している家族の人数は「4人」の割合が 32.5%となっています。【問3】

また、同居している家族は「配偶者（パートナー）」の割合が 45.8%、次いで「母」の割合が 43.4%、「父」の割合が 40.4%となっています。【問4】

- 起床時間は「午前7時頃」より前が多く、就寝時間は「午後10時頃」から「午前1時頃」が多い。

起床時間は「午前7時頃」が 27.7%、「午前6時頃」が 23.5%、「午前6時より前」が 20.5%となっています。【問6】

また、就寝時間は「午前0時頃」が 34.9%、「午後11時頃」が 18.1%、「午前1時頃」が 17.5%、「午後10時頃」が 16.3%となっています。【問7】

- 朝食を「毎日食べる」の割合が半分以上だが、食べない方も一定数みられる。

朝食を「毎日食べる」の割合は 57.8%と半数以上になっています。一方、「ほとんど食べない」割合は 15.7%となっています。【問8】

- 外出頻度は大半が「毎日」「3～4日」だが、「家からは出ない」方もわずかにみられる。

「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が 62.0%と高く、「仕事や学校で週に3～4日外出する」の割合が 19.9%となっています。「自室からは出るが、家からは出ない」の割合は 1.2%と最も少なくなっています。【問9】

- 大部分の方がスマートフォン、携帯電話、タブレット、パソコン等を持っており、私用では1日平均して2時間以上利用している方が多い。

スマートフォン等を「持っている（利用している）」の割合は 97.6%と高くなっています。

【問12】

また、利用時間については、学校・会社に関する用途では「30分以上1時間未満」が 38.3%、私用では「2時間以上3時間未満」が 27.8%、「5時間以上」が 25.3%、「3時間以上4時間未満」が 20.4%となっています。【問13】

- インターネットの危険性については、インターネット上のコミュニケーションに関する問題やセキュリティに関する問題について説明を受けたり、学んだりした割合が高い。

「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」の割合が 66.9%と高く、次いで「プライバシー保護に関する問題」の割合が 66.3%、「セキュリティに関する問題」の割合が 56.6%となっています。【問 15】

## 2 働くことについて

- 現在仕事をしている方、今後仕事をしたい方が大部分だが、働けない・働きたくない方も一定数みられる。

現在収入を伴う仕事を「している」方が 77.7%となっています。【問 17】

また、「していない」方のうち、「今は働いていないがそのうち働きたい」の割合が 54.1%、次いで「仕事があればすぐに働きたい」の割合が 18.9%、「働きたいが働けない」の割合が 16.2%となっています。また、「働きたいと思わない」の割合は 8.1%となっています。【問 18】

- 仕事への満足度は比較的高いが、給与面での不満や不安を抱えている方も一定数みられる。

現在の仕事に「やや満足している」の割合が 25.6%、「満足している」の割合が 24.8%となっています。一方、「やや不満である」の割合が 14.7%、「不満である」の割合が 10.1%となっています。【問 19】

不満の理由としては「給料が安い」が 62.5%と高く、「上司や同僚との人間関係が悪い」の割合が 40.6%となっています。【問 19-1】

また、仕事の満足度に対して「どちらともいえない」「やや満足している」「満足している」と答えた方の中で、雇用形態について不安なことは、「不安なことは無い」の割合が 41.1%となっています。一方、「収入が少ない」の割合は 40.0%となっています。【問 20】

## 3 家族や家庭について

- 家族のことで困っていることや嫌なことがある方は少ないが、家が散らかっていることや家族の世話が大変であることに困っている方が一定数みられる。

家族のことで困っていることや嫌なことは「特になし」の割合が 69.9%と高くなっています。その他の選択肢では「家の中が散らかっている」の割合が 11.4%、「家族の世話が大変である」の割合が 7.2%となっています。【問 22】

- 現在の配偶者（パートナー）と知り合ったきっかけは「職場・アルバイト先」が多い。

現在の配偶者（パートナー）と知り合ったきっかけについては、「職場・アルバイト先」の割合が 33.8%となっています。また、「友人や兄弟姉妹を通じて」の割合が 17.5%、「学校」の割合が 13.8%となっているほか、「インターネット・SNS」も 11.3%となっています。【問 25】

- 結婚願望は「はい」が比較的多いものの「いいえ」も相当数みられる。

いつかは結婚したいと思うかについて、「はい」の割合が 52.9%となっています。一方、「いいえ」の割合が 40.0%となっています。【問 27】

- 結婚に抱いている不安や結婚したくない理由としては経済的な理由が多い。

いつかは結婚したいと思うかについて、「はい」と答えた方が抱える不安としては「経済的な面」が 62.2%と高くなっています。【問 27-1】

また、「いいえ」と答えた方の結婚したくないと考える理由としては「自分の自由な時間をもてないから」の割合が 41.2%、次いで「経済的な面」の割合が 38.2%となっています。【問 27-2】

#### 4 結婚・出産・子育てのしやすい環境づくりについて

- 結婚しやすい環境づくりに効果的な支援としては、共働き等就労面についての支援が多く挙げられている。

結婚しやすい環境をつくるには、どのような支援が効果的かについては「夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実」の割合が52.4%、次いで「長時間労働の是正、有給休暇の取得促進など、自由な時間の確保」の割合が48.2%、「女性が働きやすい環境づくり」の割合が46.4%となっています。【問28】

- 子どもを持ちたいかについては「はい」と「いいえ」がほぼ同数となっており、持ちたい方の大部分が子どもが生まれた後も働きたいと考えている。

いつかは子どもを持ちたいかについて「はい」の割合が 50.5%、「いいえ」の割合が 47.4%となっています。【問 29-1】

また、「はい」と答えた方で子どもが生まれた後、働く（働き続ける）考えがあるかについて「はい」と答えた割合は 79.2%となっています。【問 29-3】

いつかは子どもを持ちたいかについて「いいえ」と答えた方の理由については、「子育てに対する不安」の割合が 55.6%、次いで「自分の時間の充実」の割合が 51.1%、「経済的な不安」の割合が 46.7%となっています。【問 29-7】

- 子育てしやすい環境づくりに必要な市の支援は「子育てがしやすい税制や社会保障」、「保育所などの預け先の施設の充実」が 40%を超えている。

子育てしやすい環境づくりに必要な市の支援については、「子育てがしやすい税制や社会保障」の割合が 46.4%、次いで「保育所などの預け先の施設の充実」の割合が 40.4%、「子どもの人数に応じた経済的な支援」の割合が 39.8%となっています。【問 31】

## 5 小学生や中学生の頃の経験について

- 小中学校での経験については「友人とよく話したり遊んだりした」割合が高いものの、いじめや不登校を経験している方も一定数みられる。

小学校や中学校で経験したことについては、「友人とよく話したり遊んだりした」の割合が小学生で 78.3%、中学生で 73.5%、次いで「親友と呼べる友人がいた」の割合が小学生で 57.8%、中学生で 61.4%となっています。しかし、「クラスメイトにいじめられた」の割合が小学生で 22.9%、中学生で 24.1%、「学校という環境になじめなかった」の割合が小学生で 12.0%、中学生で 15.7%、「不登校を経験した」の割合が小学生で 4.2%、中学生で 5.4%となっています。

【問 33】

## 6 あなた自身の普段の生活や悩みなどについて

- 現在困っていることや悩んでいることについては「生活費のこと」「仕事のこと」「将来のこと」などの割合が高い。

現在困っていることや悩んでいることについては、「将来のこと」の割合が 42.2%、次いで「生活費のこと」の割合が 33.1%、「仕事のこと」の割合が 30.1%となっています。【問 35】

- 相談相手（場所）としては、「母親」「配偶者（パートナー）」「父親」などの家族が多いが、「誰（どこ）にも相談しない・相談できない」方もわずかながらみられる。

相談相手（場所）については、「母親」の割合が 63.3%と高く、次いで「配偶者（パートナー）」の割合が 36.1%、「父親」の割合が 25.9%となっています。「誰（どこ）にも相談しない・相談できない」方は 6.6%とわずかながらみられます。【問 36】

- 「自分は健康である」「たとえ親であっても自分のやりたいことに干渉しないでほしい」「苦しい時は誰かに相談したり、助けを求めることができる」と考えている人が多い。

様々な事柄についての考えを尋ねた設問で「そう思う」と答えた割合は、『自分は健康である』で 39.8%、『苦しい時は誰かに相談したり、助けを求めることができる』で 39.2%、『たとえ親であっても自分のやりたいことに干渉しないでほしい』で 34.3%となっています。「そう思わない」と答えた割合は、『どこにも居場所がないと感じる』で 65.1%、『自分の精神状態は健康ではないと思う』で 41.6%となっています。【問 40】

- 生活の中での優先事項としては「家庭生活」を挙げている方が多い。

生活の中での「仕事」「家庭生活」「個人の生活」の優先度について、「家庭生活を優先」の割合が 23.5%、次いで「仕事と家庭生活と個人の生活をともに優先」の割合が 16.9%、「個人の生活を優先」、「家庭生活と個人の生活をともに優先」の割合が 15.7%となっています。【問 42】

- 子どもや若者への支援としては「生活や就学のための経済的援助」等の経済的支援を上げている割合が高い。

子どもや若者に対してどのような支援があるとよいと思うかについては「生活や就学のための経済的援助」の割合が 47.6%、次いで「安い家賃で住める住宅（寮や下宿のようなところ）」の割合が 20.5%、「仕事に就けるようにするための就労に関する支援」の割合が 17.5%となっています。【問 43】

- 子育てに関する考えについては、「男女が協力して家事・育児を行うことが大切である」と考えている割合が高い。

子育てに関する事柄について、『男女が協力して家事・育児を行うことが大切である』で「そう思う」の割合が 74.1%となっています。一方、『結婚して子どもを産み育てなければならないというプレッシャーを強く感じる』では「そう思わない」の割合が 39.2%となっています。

【問 44】

## 7 将来について

- 自分の居場所と思う場所については、「自分の部屋」「家庭」を挙げている割合が高い。

自分の居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所）と思う場所について、「そう思う」と答えた割合は、『自分の部屋』で66.3%、『家庭』で53.6%となっています。一方、『学校（卒業した学校を含む）』では「そう思わない」の割合が39.2%となっています。【問47】

- 将来に関する不安としては「経済的なこと」を挙げている割合が高い。

将来に関する不安については、「経済的なこと」の割合が 73.5%と高く、次いで「健康のこと」の割合が 47.6%、「就職のこと」の割合が 26.5%となっています。【問 48】

## 8 武蔵村山市について

- 武蔵村山市にあればいいと思う場所については「思いっきり身体を動かせる場所」を挙げている割合が高い。

武蔵村山市にあればいいと思う場所について、「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が 47.6%、次いで「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が 32.5%、「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が 27.1%となっています。【問 49】

- 相談窓口については、全体的に認知度が低い傾向にある。

相談窓口について「知らない」と答えた割合は、『東京都若者総合相談センター 若ナビα』で 90.4%、『武蔵村山市市民なやみごと相談』で 84.3%、『緑が丘ふれあいセンター（女性弁護士相談、こころの保健室）』で 78.9%となっています。【問 50】

- 武蔵村山市に望む青少年や若者の政策については、経済的支援、いじめ・虐待への支援、居場所の提供などを求める割合が高い。

武蔵村山市に望む青少年や若者の政策としては、「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」の割合が37.3%、次いで「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」、「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」の割合が28.3%となっています。【問51】

- 市の施策に対して意見を言う方法としてはアンケートを挙げる割合が高く、SNSやメールなども一定数挙げられている。

市の施策に対して自分の意見を言う方法としては、「アンケート（Web）」の割合が62.7%と高く、次いで「アンケート（紙）」の割合が33.1%、「SNS」の割合が30.7%、「メール」の割合が28.3%となっています。【問52】

### Ⅲ 調査結果

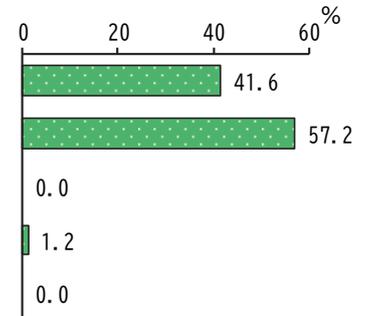
#### 1 回答者属性

問1 あなたの性別を選んで○をつけてください。(○は1つ)

「女性」の割合が57.2%、次いで「男性」の割合が41.6%となっています。

回答者数 = 166

男性  
女性  
どちらでもない  
答えたくない  
無回答

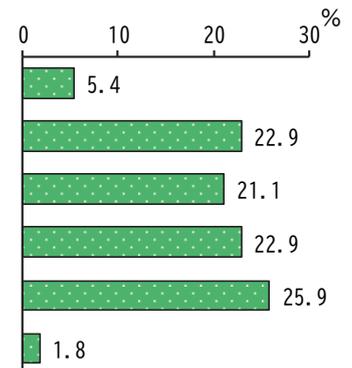


問2 あなたの年齢を教えてください。(○は1つ)

「35歳～39歳」の割合が25.9%、次いで「20歳～24歳」、「30歳～34歳」の割合が22.9%となっています。

回答者数 = 166

18歳～19歳  
20歳～24歳  
25歳～29歳  
30歳～34歳  
35歳～39歳  
無回答

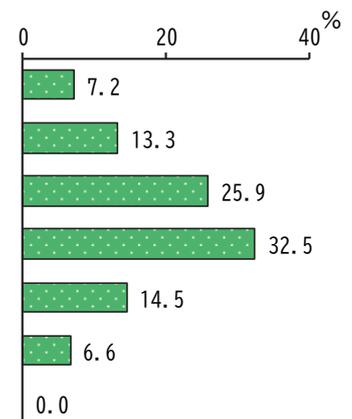


問3 あなたが同居している家族はあなたを入れて全員で何人ですか。(一時的に単身赴任している家族も人数に含みます。)(数字を記入)

「4人」の割合が32.5%、次いで「3人」の割合が25.9%、「5人」の割合が14.5%となっています。

回答者数 = 166

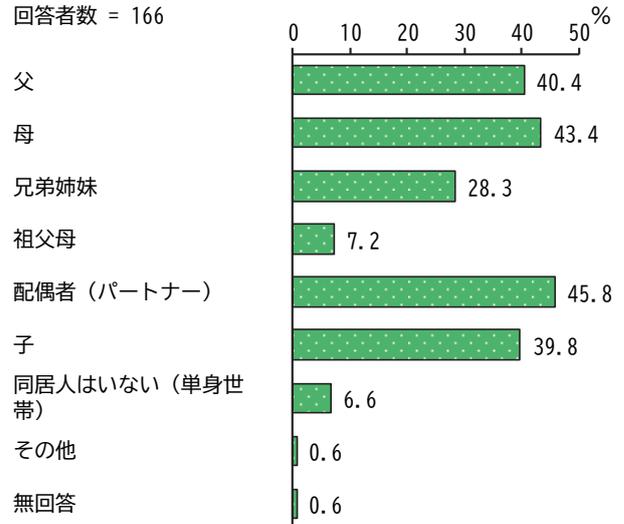
1人  
2人  
3人  
4人  
5人  
6人以上  
無回答



問4 現在、あなたが同居している家族を教えてください。(一時的に単身赴任している家族も含みます。)(○はいくつでも) ※あなたからみた続柄で○をつけてください。

「配偶者(パートナー)」の割合が45.8%、次いで「母」の割合が43.4%、「父」の割合が40.4%となっています。

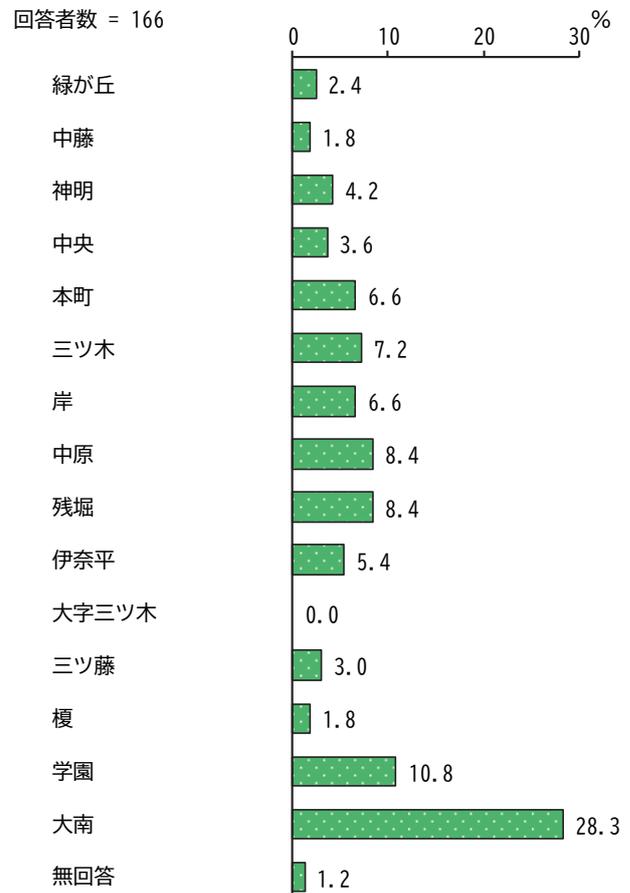
回答者数 = 166



問5 あなたが住んでいる地域はどこですか。(○は1つ)

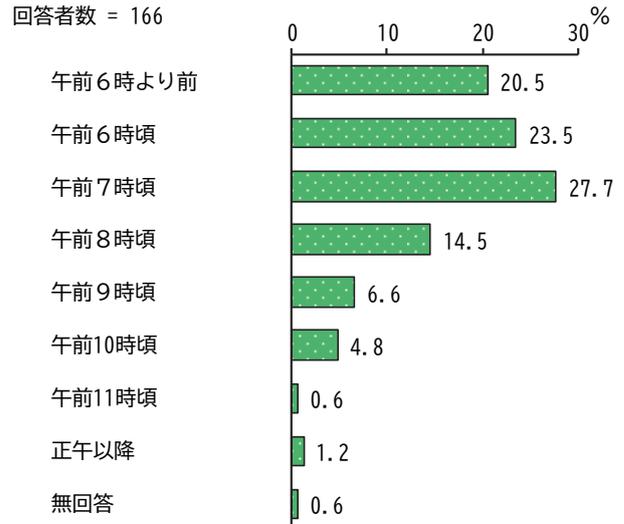
「大南」の割合が28.3%、次いで「学園」の割合が10.8%となっています。

回答者数 = 166



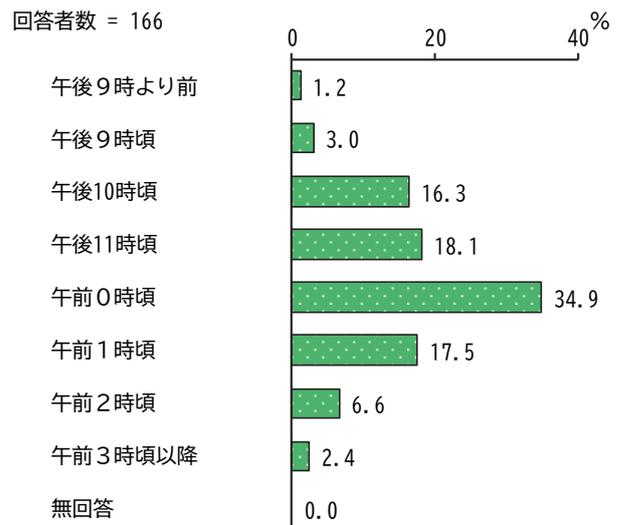
問6 あなたは普段（平日）何時ごろに起きますか。（○は1つ）

「午前7時頃」の割合が27.7%、次いで「午前6時頃」の割合が23.5%、「午前6時より前」の割合が20.5%となっています。



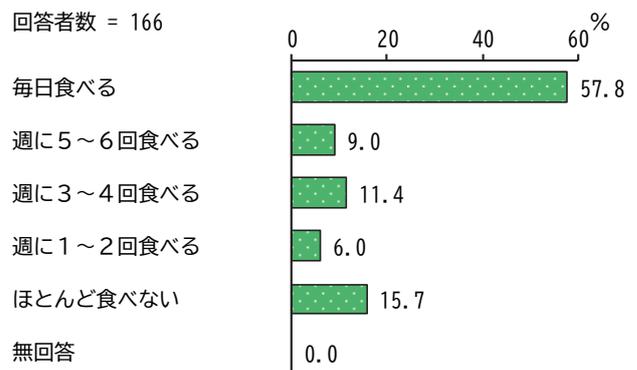
問7 あなたは普段（平日）何時ごろに寝ますか。（○は1つ）

「午前0時頃」の割合が34.9%、次いで「午後11時頃」の割合が18.1%、「午前1時頃」の割合が17.5%となっています。



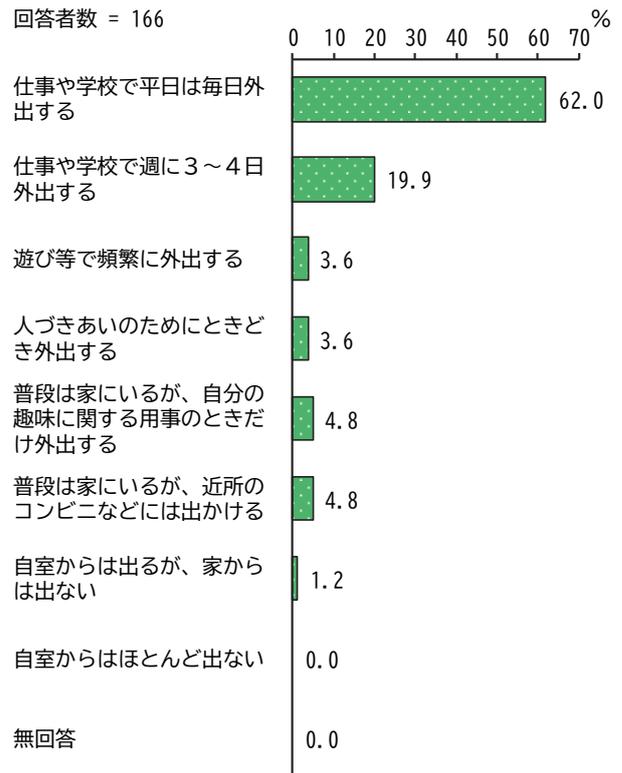
問8 あなたは普段朝食を食べますか。（○は1つ）

「毎日食べる」の割合が57.8%、次いで「ほとんど食べない」の割合が15.7%、「週に3～4回食べる」の割合が11.4%となっています。



問9 あなたは普段どのくらい外出しますか。最もあてはまるものに○をつけてください。(○は1つ)

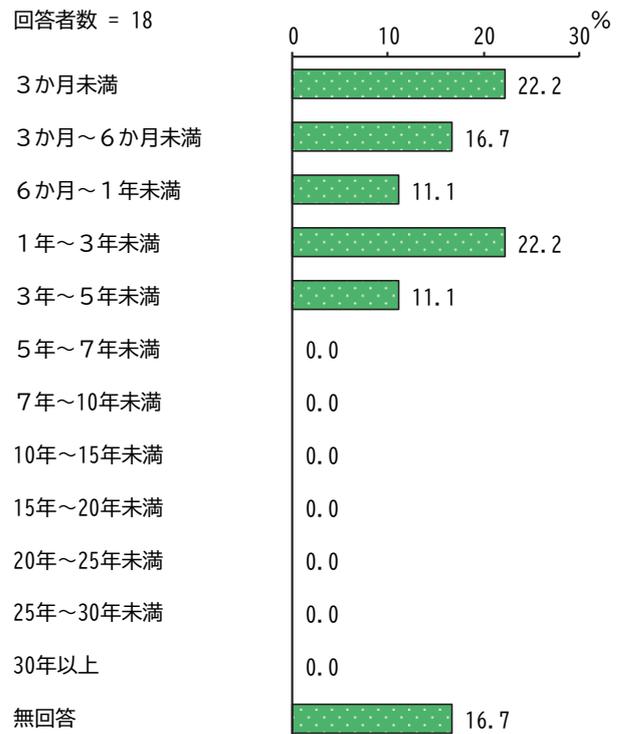
「仕事や学校で平日は毎日外出する」の割合が62.0%、次いで「仕事や学校で週に3～4日外出する」の割合が19.9%となっています。



問9で「5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事のみ外出する」から「8. 自室からはほとんど出ない」に○をした方にお伺いします。

問9-1 あなたが現在の状態となってどのくらい経ちますか。(○は1つ)

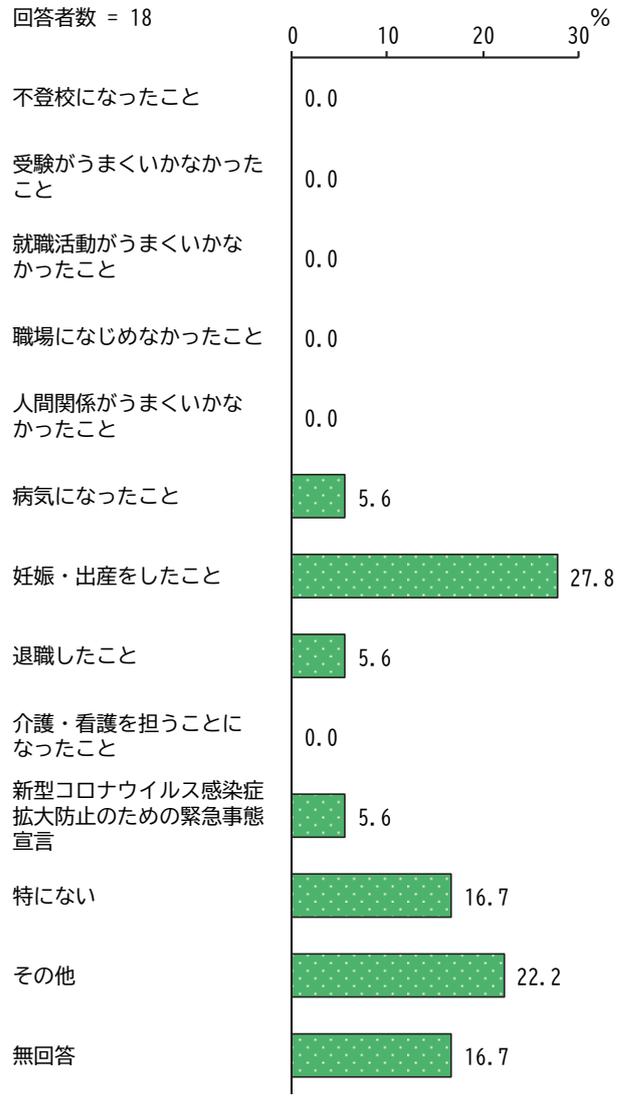
「3か月未満」、「1年～3年未満」の回答数が4件(22.2%)、次いで「3か月～6か月未満」の回答数が3件(16.7%)となっています。



問9で「5. 普段は家にいるが、自分の趣味に関する用事するときだけ外出する」から「8. 自室からはほとんど出ない」に○をした方にお伺いします。

問9-2 あなたがそのような状況になったきっかけは何でしたか。(○は1つ)

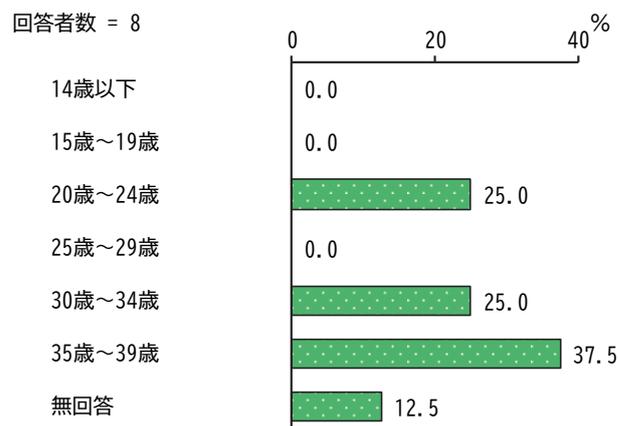
「妊娠・出産をしたこと」の回答数が5件(27.8%)、次いで「特にない」の回答数が3件(16.7%)となっています。



問9-1で「3. 6か月～1年未満」から「12. 30年以上」に○をした方にお伺いします。

問9-3 あなたの外出の状況が現在の状態になったのは、何歳の頃ですか。(○は1つ)

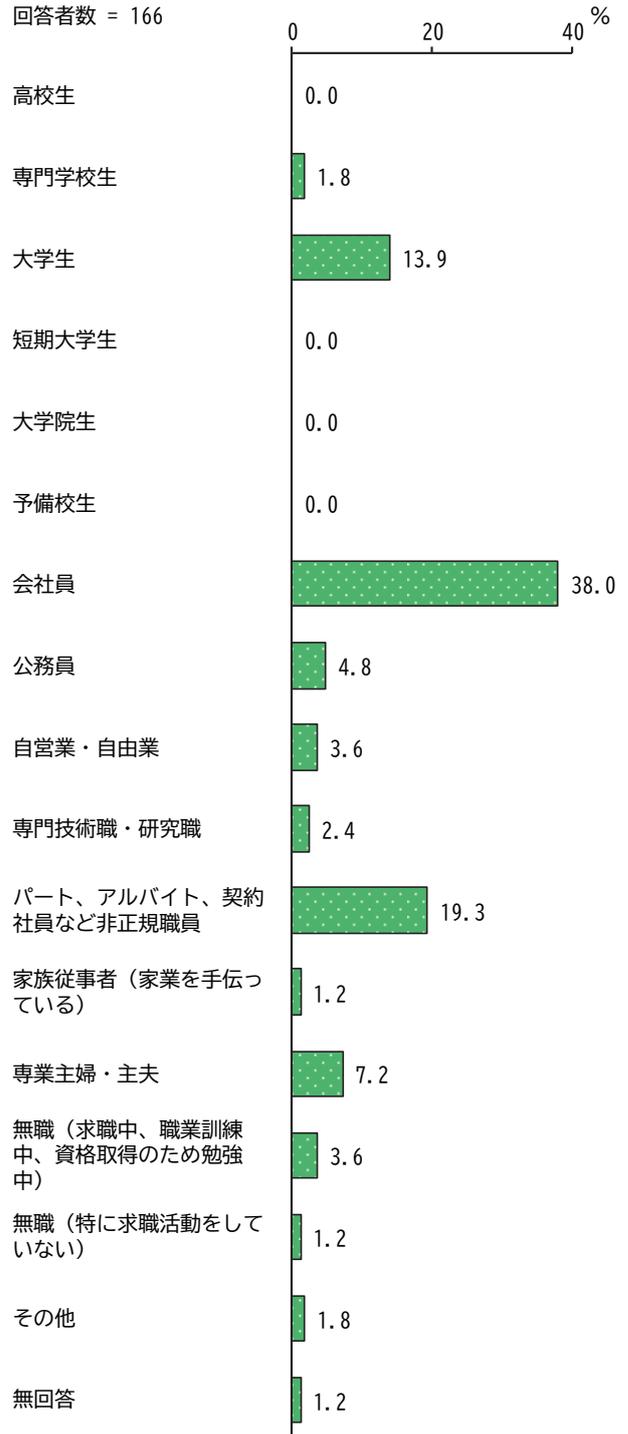
「35歳～39歳」の回答数が3件(37.5%)、次いで「20歳～24歳」、「30歳～34歳」の回答数が2件(25.0%)となっています。



問10 あなたの職業（学生の方は学校）は、次のどれですか。（○は1つ）

「会社員」の割合が38.0%、次いで「パート、アルバイト、契約社員など非正規職員」の割合が19.3%、「大学生」の割合が13.9%となっています。

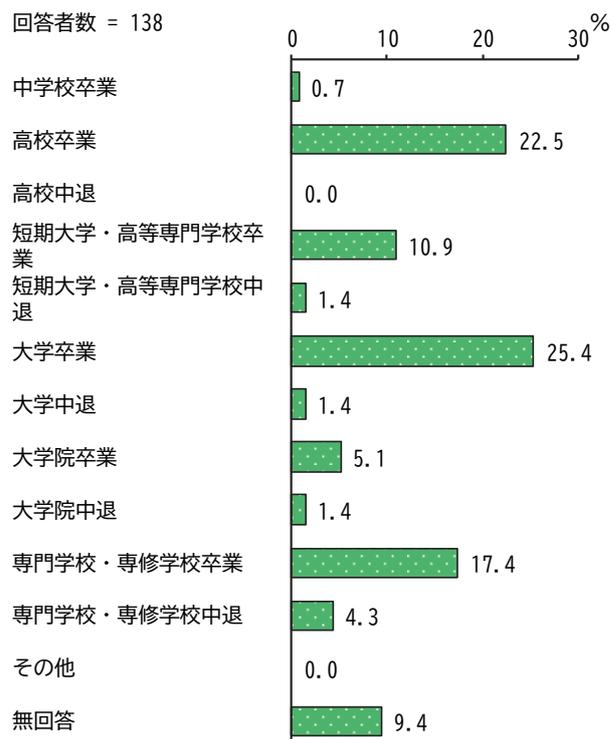
回答者数 = 166



問10で「7. 会社員」から「16. その他」に○をした方にお伺いします。

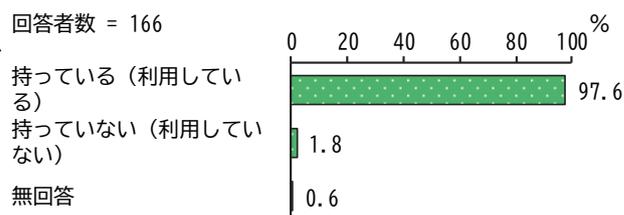
問11 あなたが最後に在籍した学校と除籍事由を教えてください。(○は1つ)

「大学卒業」の割合が25.4%、次いで「高校卒業」の割合が22.5%、「専門学校・専修学校卒業」の割合が17.4%となっています。



問12 あなたは、スマートフォン、携帯電話、タブレット、パソコン等（以後「スマートフォン等」という。）を持っていますか（利用していますか）。(○は1つ)

「持っている(利用している)」の割合が97.6%、「持っていない(利用していない)」の割合が1.8%となっています。

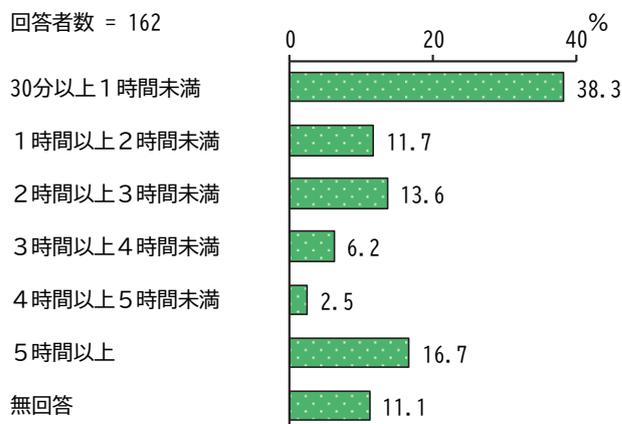


問12で「1. 持っている（利用している）」に○をした方にお伺いします。

問13 あなたは1日平均してどれくらいスマートフォン等を利用しますか。学校・会社及び私用に分けてお答えください。（○はそれぞれ1つ）

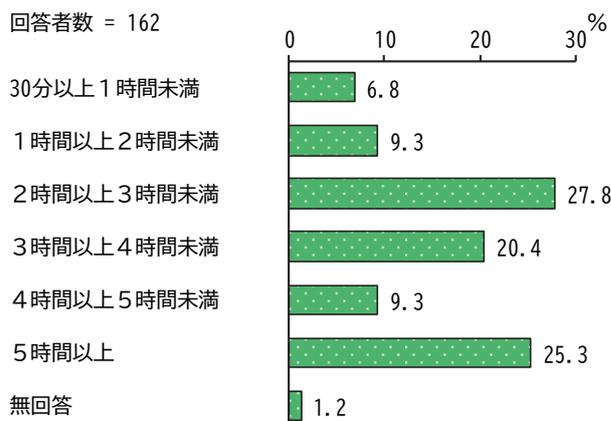
(1) 学校・会社

「30分以上1時間未満」の割合が38.3%、次いで「5時間以上」の割合が16.7%、「2時間以上3時間未満」の割合が13.6%となっています。



(2) 私用

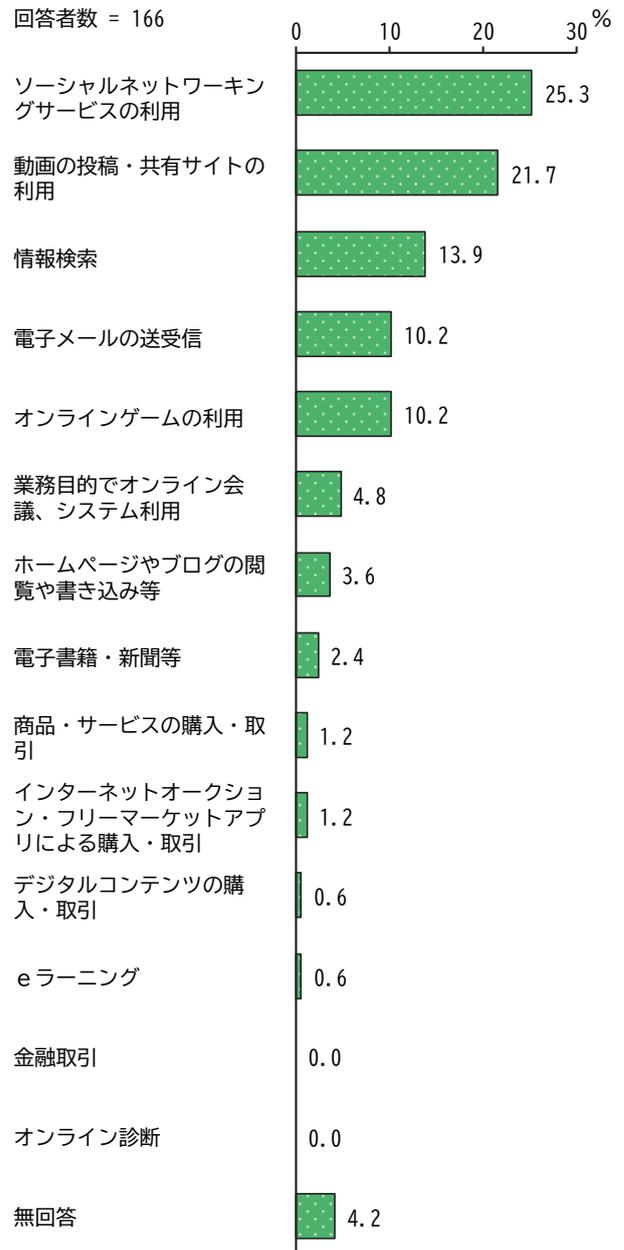
「2時間以上3時間未満」の割合が27.8%、次いで「5時間以上」の割合が25.3%、「3時間以上4時間未満」の割合が20.4%となっています。



問 14 インターネットの利用項目についてお聞きします。以下の選択肢の中から良く利用するものを5つまで、利用する頻度が高いものから順にお答えください。  
(数字を記入)

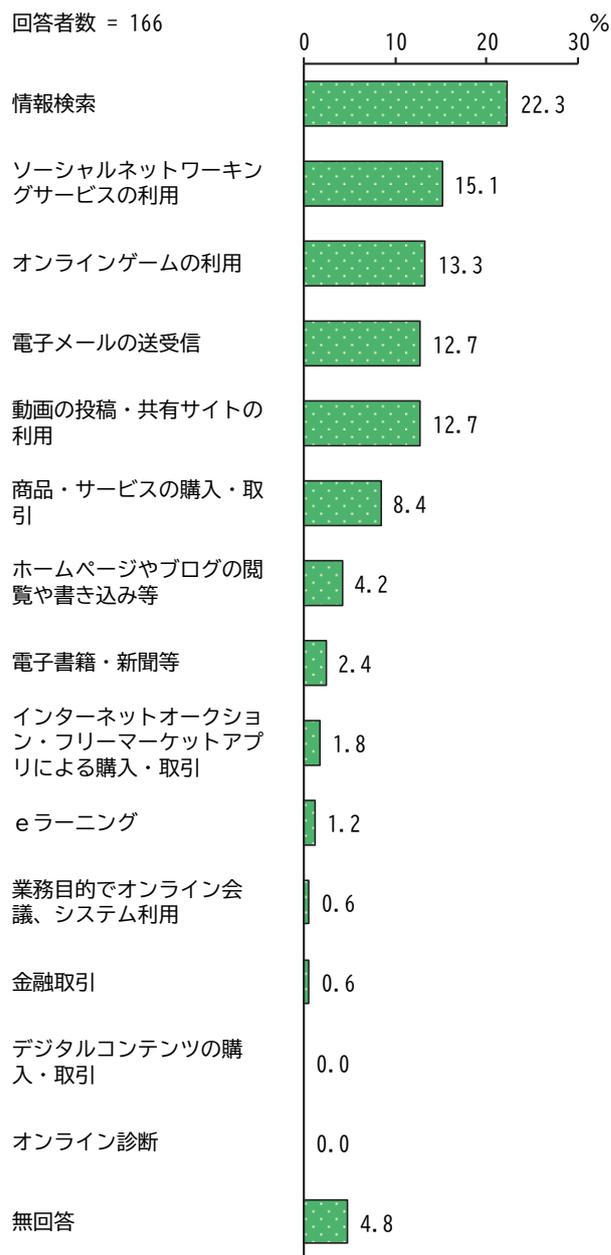
1位

「ソーシャルネットワーキングサービスの利用」の割合が25.3%、次いで「動画の投稿・共有サイトの利用」の割合が21.7%、「情報検索」の割合が13.9%となっています。



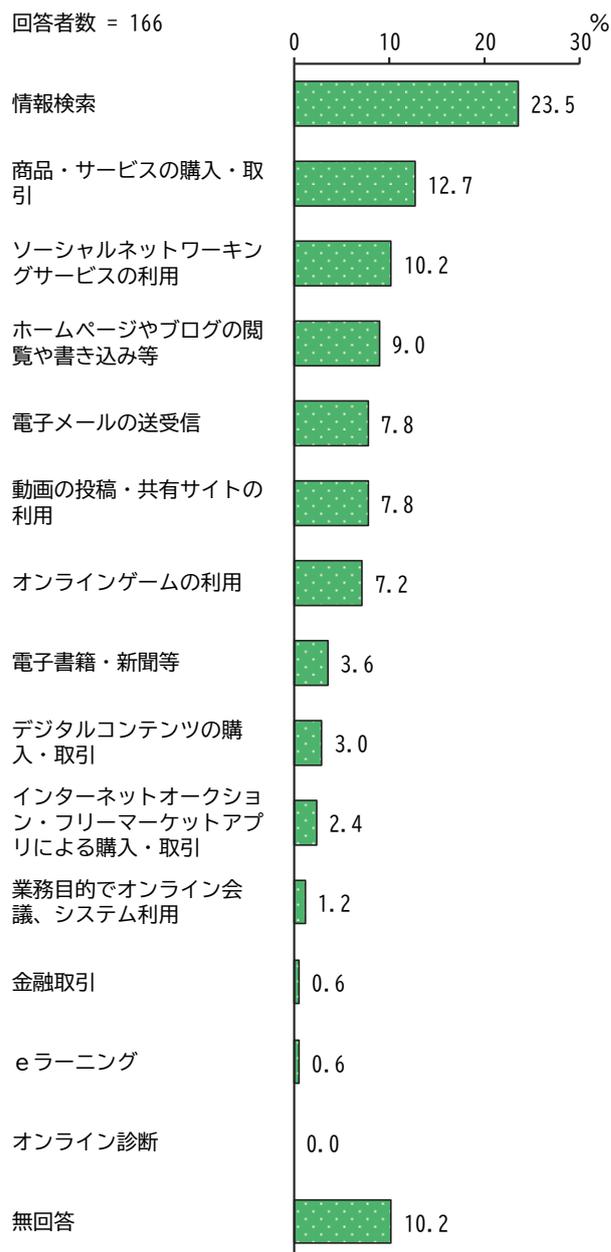
## 2位

「情報検索」の割合が22.3%、次いで「ソーシャルネットワーキングサービスの利用」の割合が15.1%、「オンラインゲームの利用」の割合が13.3%となっています。



### 3位

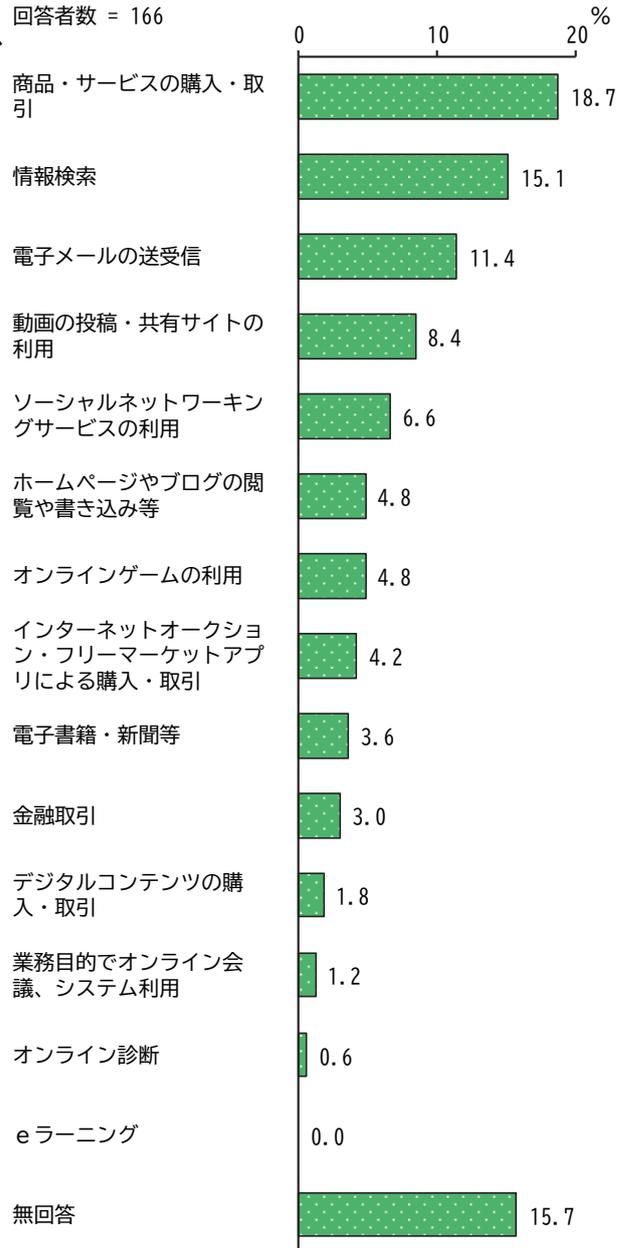
「情報検索」の割合が23.5%、次いで「商品・サービスの購入・取引」の割合が12.7%、「ソーシャルネットワーキングサービスの利用」の割合が10.2%となっています。



#### 4位

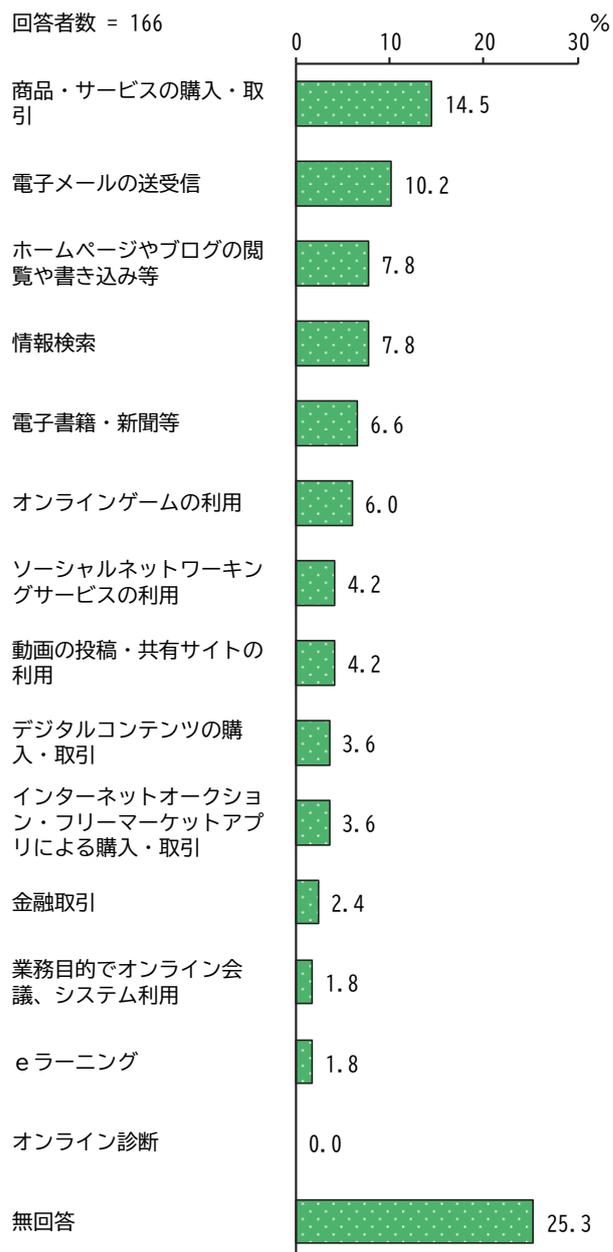
「商品・サービスの購入・取引」の割合が18.7%、  
次いで「情報検索」の割合が15.1%、「電子メールの送受信」の割合が11.4%となっています。

回答者数 = 166



## 5位

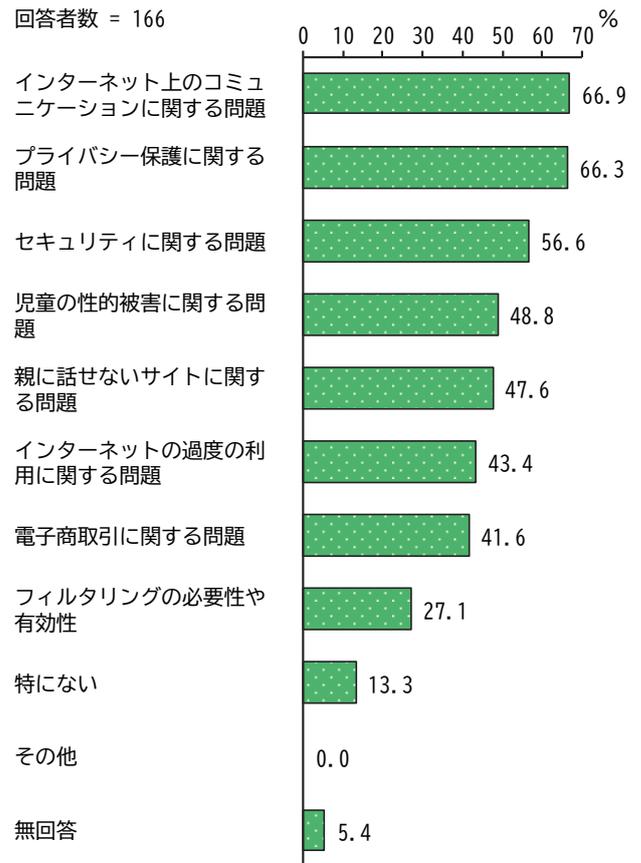
「商品・サービスの購入・取引」の割合が14.5%、  
次いで「電子メールの送受信」の割合が10.2%と  
なっています。



問15 あなたは、インターネットの危険性についてどのような内容の説明を受けたり、学んだりしましたか。(〇はいくつでも)

「インターネット上のコミュニケーションに関する問題」の割合が66.9%、次いで「プライバシー保護に関する問題」の割合が66.3%、「セキュリティに関する問題」の割合が56.6%となっています。

回答者数 = 166



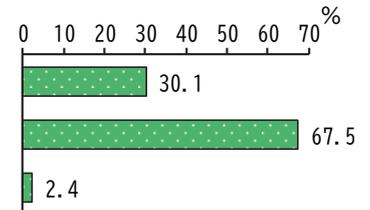
## 2 働くことについて

問 16 あなたは現在就職活動や、進学のための勉強などをしてますか。(○は1つ)

「していない」の割合が 67.5%、「している」の割合が 30.1%となっています。

回答者数 = 166

している  
していない  
無回答

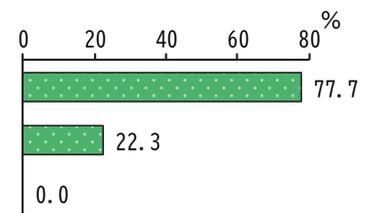


問 17 あなたは、現在収入を伴う仕事をしてますか。(○は1つ)

「している」の割合が 77.7%、「していない」の割合が 22.3%となっています。

回答者数 = 166

している  
していない  
無回答



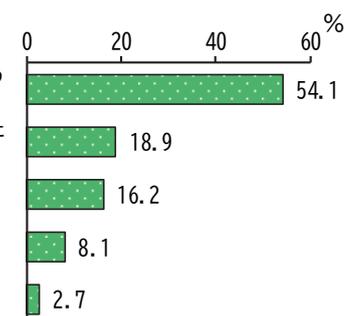
問 17 で「2. していない」に○をした方にお伺いします。

問 18 あなたは、今後、働くことについてどう考えていますか。(○は1つ)

「今は働いていないがそのうち働きたい」の割合が 54.1%、次いで「仕事があればすぐに働きたい」の割合が 18.9%、「働きたいが働けない」の割合が 16.2%となっています。

回答者数 = 37

今は働いていないがそのうち働きたい  
仕事があればすぐに働きたい  
働きたいが働けない  
働きたいと思わない  
無回答

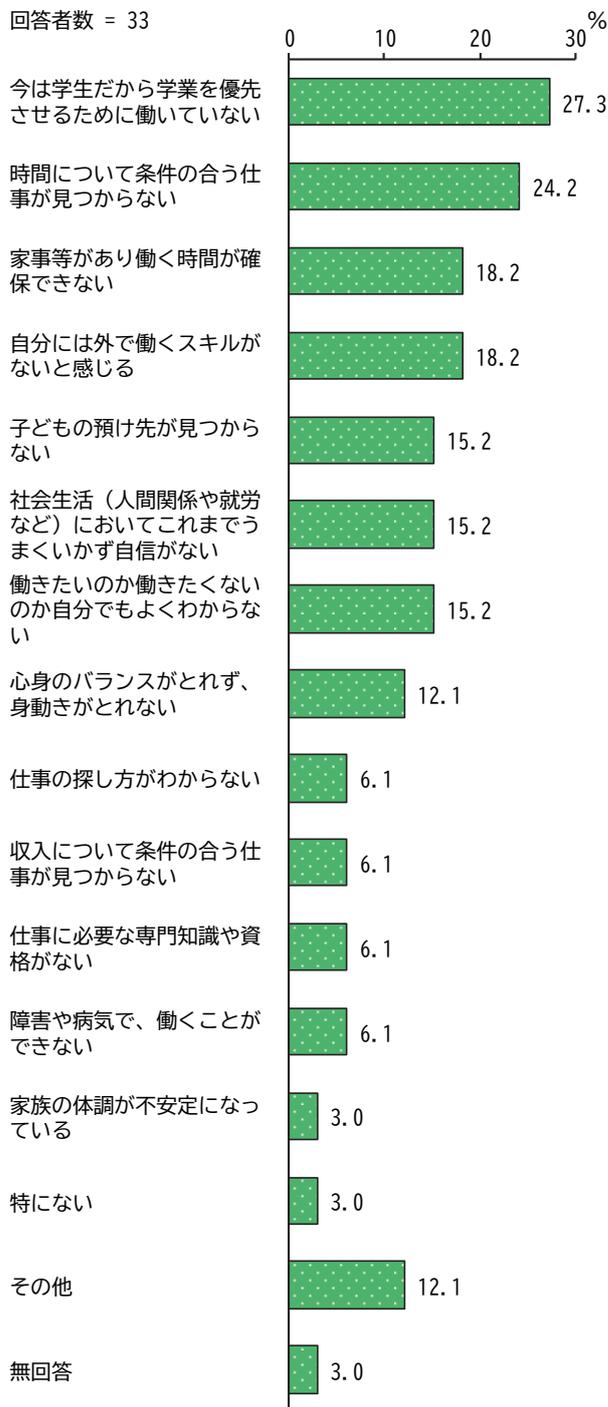


問 18 で「1. 仕事があればすぐに働きたい」「2. 今は働いていないがそのうち働きたい」「3. 働きたいが働けない」に○をした方にお伺いします。

問 18-1 「働きたい」という思いがある一方で、現在働いていない理由を教えてください。(○はいくつでも)

「今は学生だから学業を優先させるために働いていない」の割合が 27.3%、次いで「時間について条件の合う仕事が見つからない」の割合が 24.2%、「家事等があり働く時間が確保できない」、「自分には外で働くスキルがないと感じる」の割合が 18.2%となっています。

回答者数 = 33



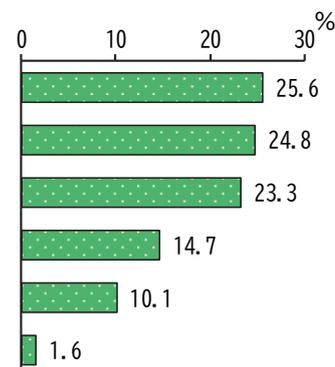
問 17 で「1. している」に○をした方にお伺いします。

問 19 あなたは、現在の仕事に満足していますか。(○は1つ)

「やや満足している」の割合が 25.6%、次いで「満足している」の割合が 24.8%、「どちらともいえない」の割合が 23.3%となっています。

回答者数 = 129

- やや満足している
- 満足している
- どちらともいえない
- やや不満である
- 不満である
- 無回答



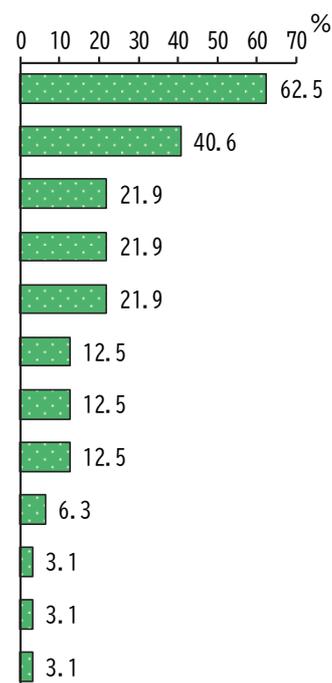
問 19 で「1. 不満である」「2. やや不満である」に○をした方にお伺いします。

問 19-1 不満を感じる理由を教えてください。(○は3つまで)

「給料が安い」の割合が 62.5%、次いで「上司や同僚との人間関係が悪い」の割合が 40.6%、「労働時間が長い」、「やりがいが感じられない」、「責任が重すぎる」の割合が 21.9%となっています。

回答者数 = 32

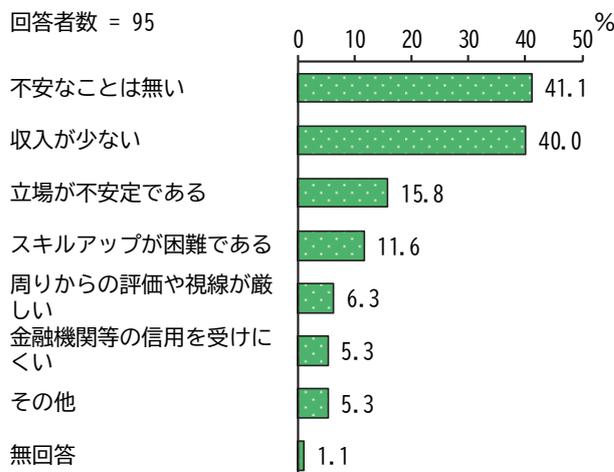
- 給料が安い
- 上司や同僚との人間関係が悪い
- 労働時間が長い
- やりがいが感じられない
- 責任が重すぎる
- 不安定な雇用形態である
- 仕事内容が自分に合っていない
- 自分の仕事を認めてもらえない
- 職場に居場所がないと感じている
- 社風になじめない
- その他
- 無回答



問 19 で「3. どちらともいえない」「4. やや満足している」「5. 満足している」に○をした方にお伺いします。

**問 20 あなたは現在の雇用形態について不安なことはありますか。(○はいくつでも)**

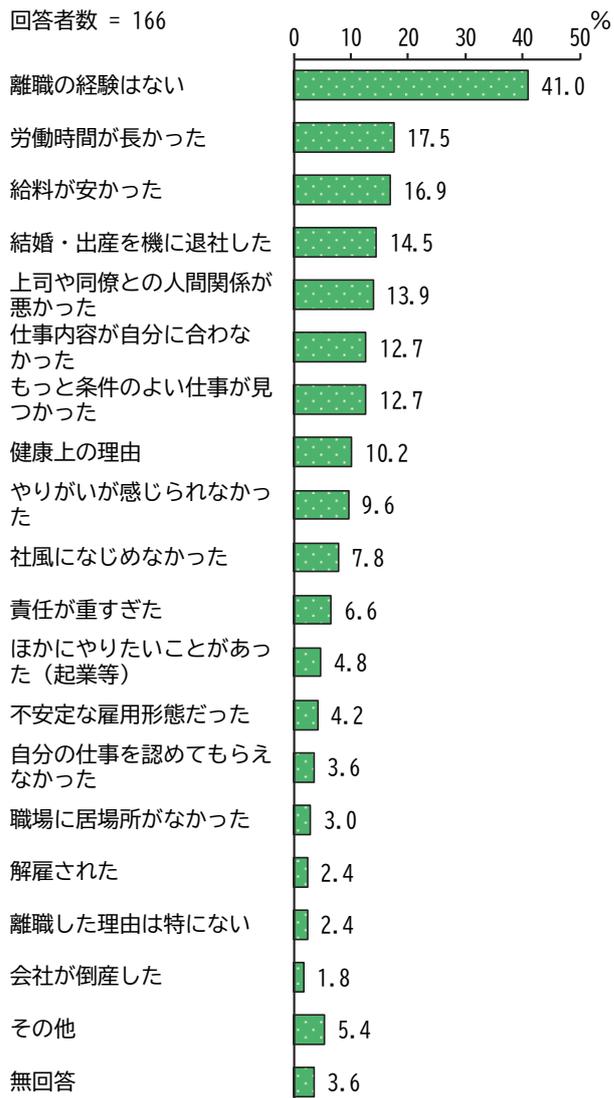
「不安なことは無い」の割合が 41.1%、次いで「収入が少ない」の割合が 40.0%、「立場が不安定である」の割合が 15.8%となっています。



すべての方にお伺いします。

**問 21 今までに離職した経験はありますか。ある場合は、その時の理由を教えてください。(○はいくつでも)**

「離職の経験はない」の割合が 41.0%、次いで「労働時間が長かった」の割合が 17.5%、「給料が安かった」の割合が 16.9%となっています。



### 3 家族や家庭について

すべての方にお伺いします。

問 22 あなたは家族のことなどで、何か困っていることや嫌なことはありますか。  
(○はいくつでも)

「特にない」の割合が 69.9%、次いで「家の中が散らかっている」の割合が 11.4%となっています。

回答者数 = 166

特にない

家の中が散らかっている

家族の世話が大変である

自分と兄弟姉妹との仲が悪い

親と自分の仲が悪い

親同士の仲が悪い

家族の中に問題行動を起こす人がいる

家族の団らんや会話が少ない

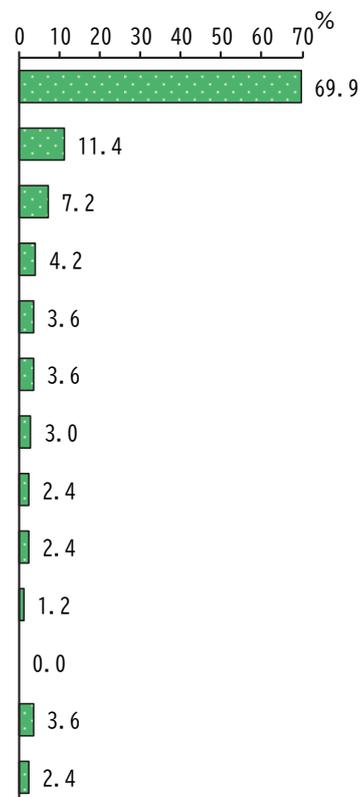
家には落ち着いて過ごせる環境がない

家族から暴力や暴言などを受けている

家にお金がなく、食事や着る服がないときがある

その他

無回答



問 23 あなたは家でよく話をするほうですか。それとも話さないほうですか。  
(○は1つ)

「よく話す」の割合が 59.0%、次いで「やや話す」の割合が 29.5%となっています。

回答者数 = 166

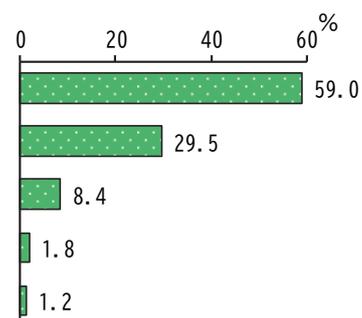
よく話す

やや話す

あまり話さない

全く話さない

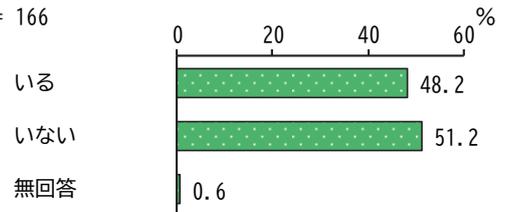
無回答



問 24 あなたには配偶者（パートナー）がいますか。（○は1つ）

「いない」の割合が51.2%、「いる」の割合が48.2%となっています。

回答者数 = 166

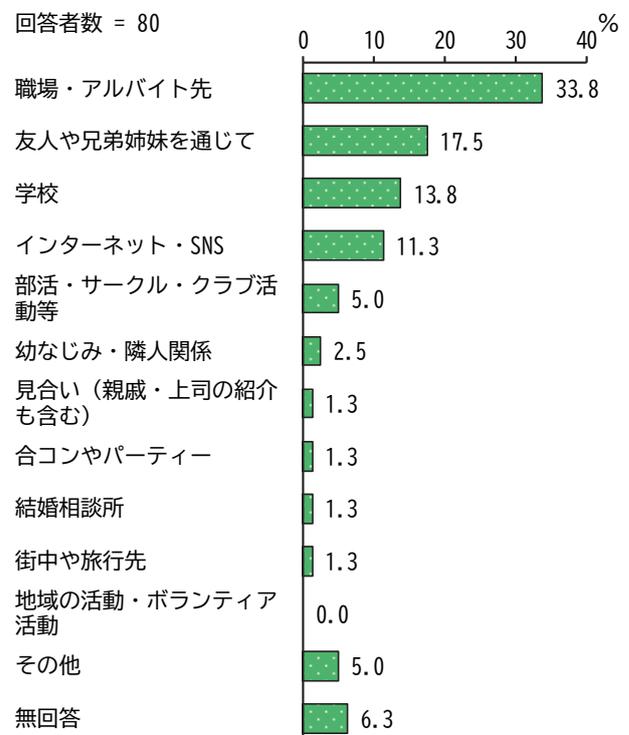


問 24 で「1. いる」に○をした方にお伺いします。

問 25 あなたは、現在の配偶者（パートナー）とどのようなきっかけでお知り合いになりましたか。最もあてはまると思うものを選んでください。（○は1つ）

「職場・アルバイト先」の割合が33.8%、次いで「友人や兄弟姉妹を通じて」の割合が17.5%、「学校」の割合が13.8%となっています。

回答者数 = 80

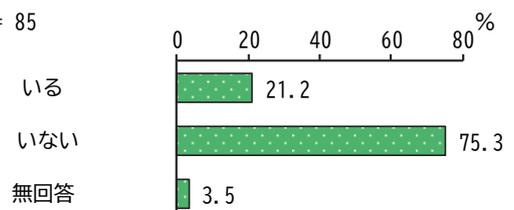


問 24 で「2. いない」に○をした方にお伺いします。

問 26 あなたは、現在交際している恋人はいますか。（○は1つ）

「いない」の割合が75.3%、「いる」の割合が21.2%となっています。

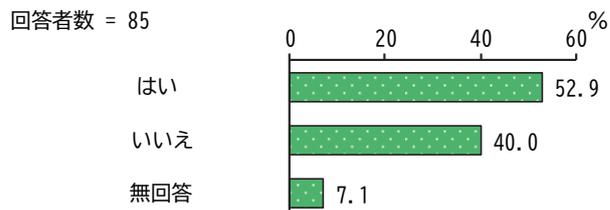
回答者数 = 85



問 24 で「2. いない」に○をした方にお伺いします。

問 27 あなたは、いつかは結婚したいと思いますか。(○は1つ)

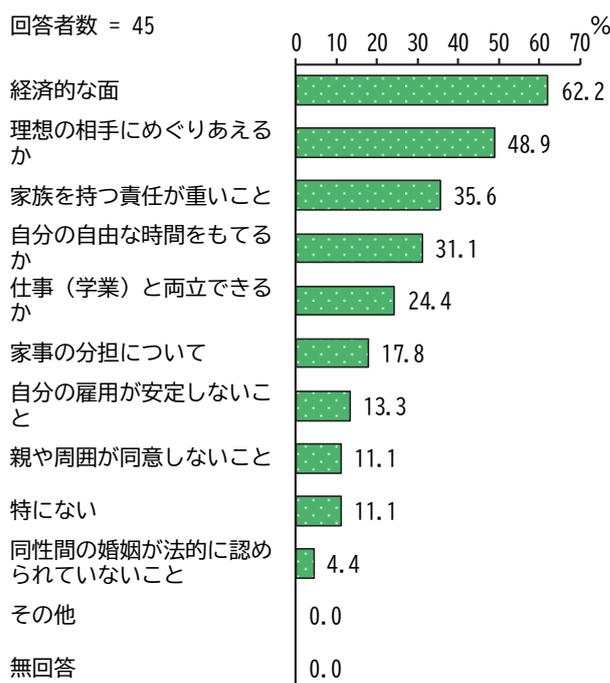
「はい」の割合が 52.9%、「いいえ」の割合が 40.0%となっています。



問 27 で「1. はい」に○をした方にお伺いします。

問 27-1 あなたが現在結婚について抱いている不安として、当てはまるものを選んでください。(○はいくつでも)

「経済的な面」の割合が 62.2%、次いで「理想の相手にめぐりあえるか」の割合が 48.9%、「家族を持つ責任が重いこと」の割合が 35.6%となっています。



問 27 で「2. いいえ」に○をした方にお伺いします。

問 27-2 あなたが結婚したくないと考える理由をお答えください。  
(○はいくつでも)

「自分の自由な時間をもてないから」の割合が  
41.2%、次いで「経済的な面」の割合が 38.2%、  
「家族を持つ責任が重いから」の割合が 32.4%と  
なっています。

回答者数 = 34

自分の自由な時間をもてないから

経済的な面

家族を持つ責任が重いから

理想の相手にめぐりあわないから

自分の雇用が安定していないから

同性間の婚姻が法的に認められていないから

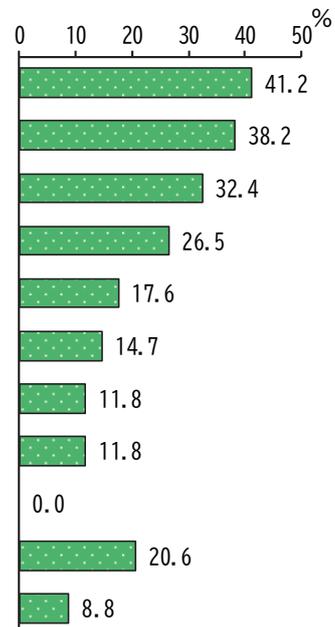
家事の分担があるから

仕事（学業）と両立できないから

親や周囲が同意しないから

その他

無回答

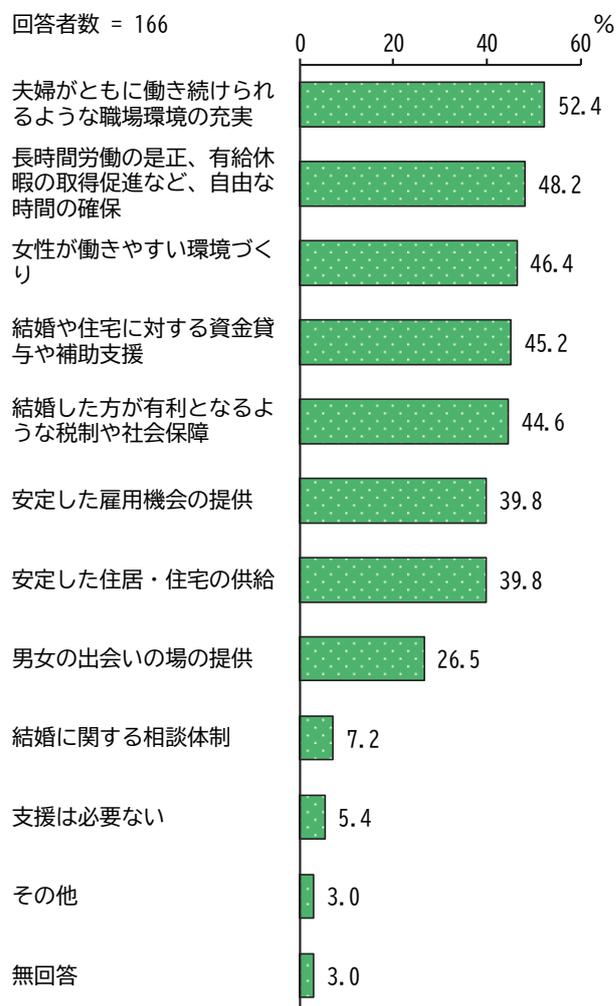


## 4 結婚・出産・子育てのしやすい環境づくりについて

すべての方にお伺いします。

問 28 結婚しやすい、結婚したいと思える環境をつくるには、どのような支援が効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

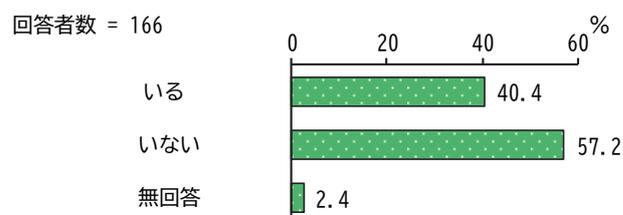
「夫婦がともに働き続けられるような職場環境の充実」の割合が 52.4%、次いで「長時間労働の是正、有給休暇の取得促進など、自由な時間の確保」の割合が 48.2%、「女性が働きやすい環境づくり」の割合が 46.4%となっています。



すべての方にお伺いします。

問 29 あなたには、現在、子どもがいますか。(〇は1つ)

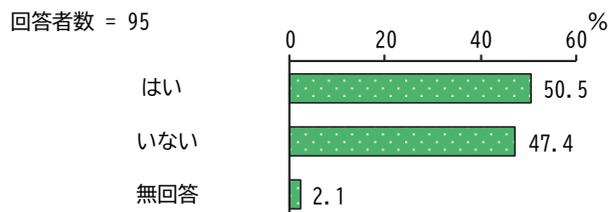
「いない」の割合が 57.2%、「いる」の割合が 40.4%となっています。



問 29 で「2. いない」に○をした方にお伺いします。

問 29-1 あなたは、いつかは子どもを持ちたいと思いますか。(○は1つ)

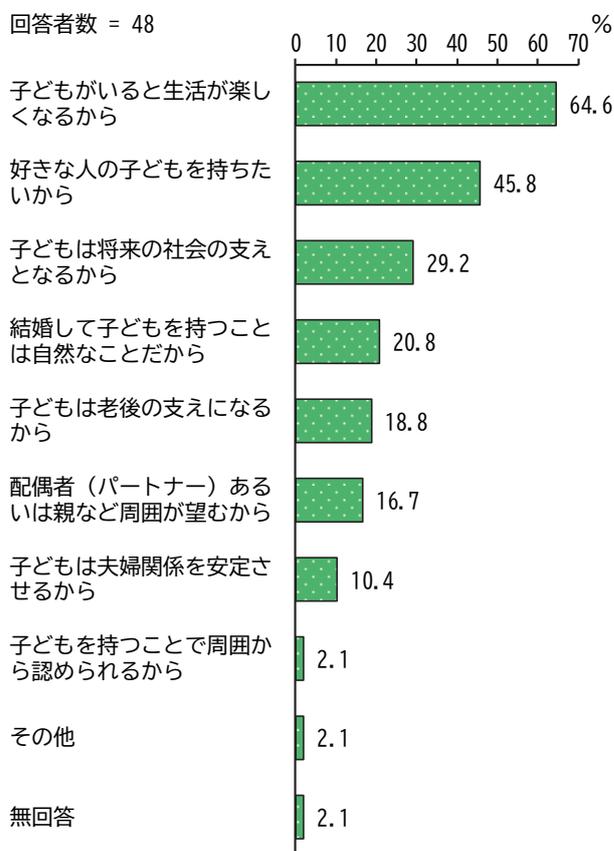
「はい」の割合が 50.5%、「いいえ」の割合が 47.4%となっています。



問 29-1 で「1. はい」に○をした方にお伺いします。

問 29-2 子どもを持ちたい理由を選んでください。(○はいくつでも)

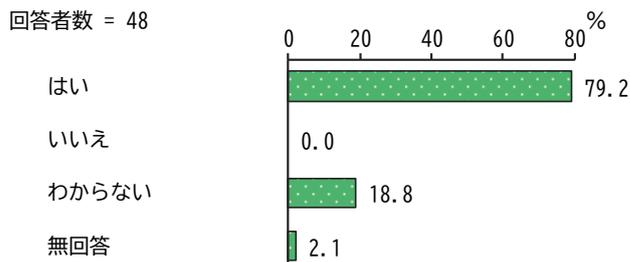
「子どもがいると生活が楽しくなるから」の割合が 64.6%、次いで「好きな人の子どもを持ちたいから」の割合が 45.8%、「子どもは将来の社会の支えとなるから」の割合が 29.2%となっています。



問 29-1 で「1. はい」に○をした方にお伺いします。

問 29-3 あなたは、子どもが生まれた後、働く(働き続ける)考えがありますか。(○は1つ)

「はい」の割合が 79.2%、次いで「わからない」の割合が 18.8%となっています。



問 29-3 で「1. はい」に○をした方にお伺いします。

問 29-4 あなたは、子どもが生まれたとき、育児休業を取得したいと思いますか。  
(○は1つ)

「はい」の割合が 73.7%、次いで「わからない」の割合が 21.1%となっています。

回答者数 = 38

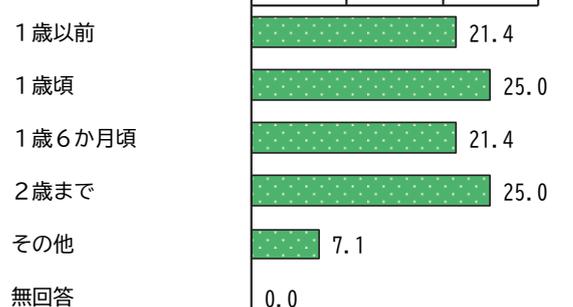


問 29-4 で「1. はい」に○をした方にお伺いします。

問 29-5 あなたは、子どもが何歳何か月頃まで育児休業を取得したいと思いますか。  
最も近いものに○をつけてください。(○は1つ)

「1歳頃」、「2歳まで」の割合が 25.0%、次いで「1歳以前」、「1歳6か月頃」の割合が 21.4%となっています。

回答者数 = 28

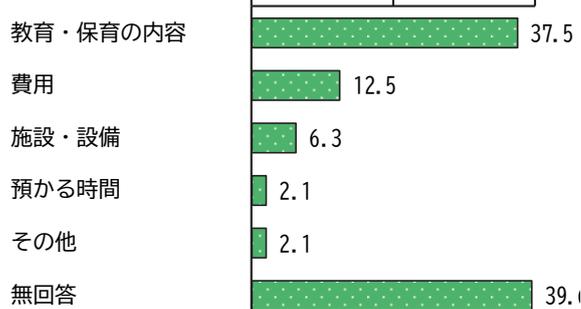


問 29-1 で「1. はい」に○をした方にお伺いします。

問 29-6 あなたは、子どもが通う保育所や幼稚園を選ぶとした場合、何を最も重視しますか。(○は1つ)

「教育・保育の内容」の割合が 37.5%、次いで「費用」の割合が 12.5%となっています。

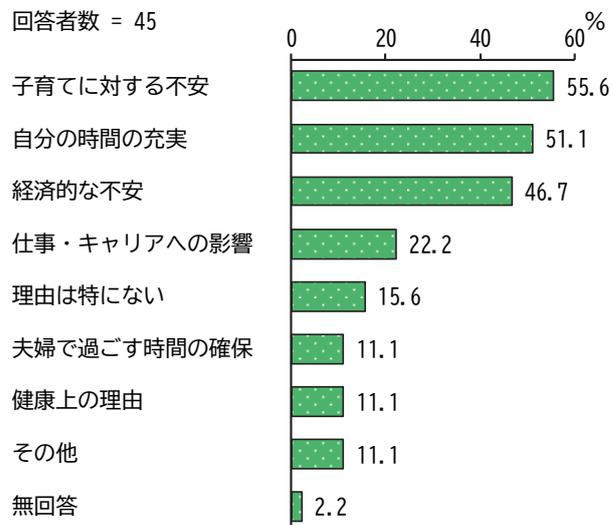
回答者数 = 48



問 29-1 で「2. いいえ」に○をした方にお伺いします。

問 29-7 あなたが子どもを持ちたいと思わない理由を選んでください。  
(○はいくつでも)

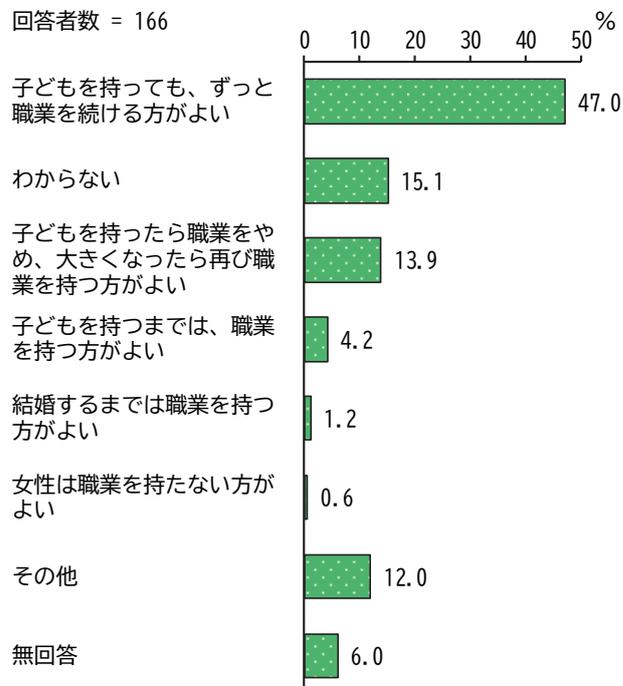
「子育てに対する不安」の割合が 55.6%、次いで「自分の時間の充実」の割合が 51.1%、「経済的な不安」の割合が 46.7%となっています。



すべての方にお伺いします。

問 30 一般的に女性が職業を持つことについて、あなたの考えを教えてください。  
(○は1つ)

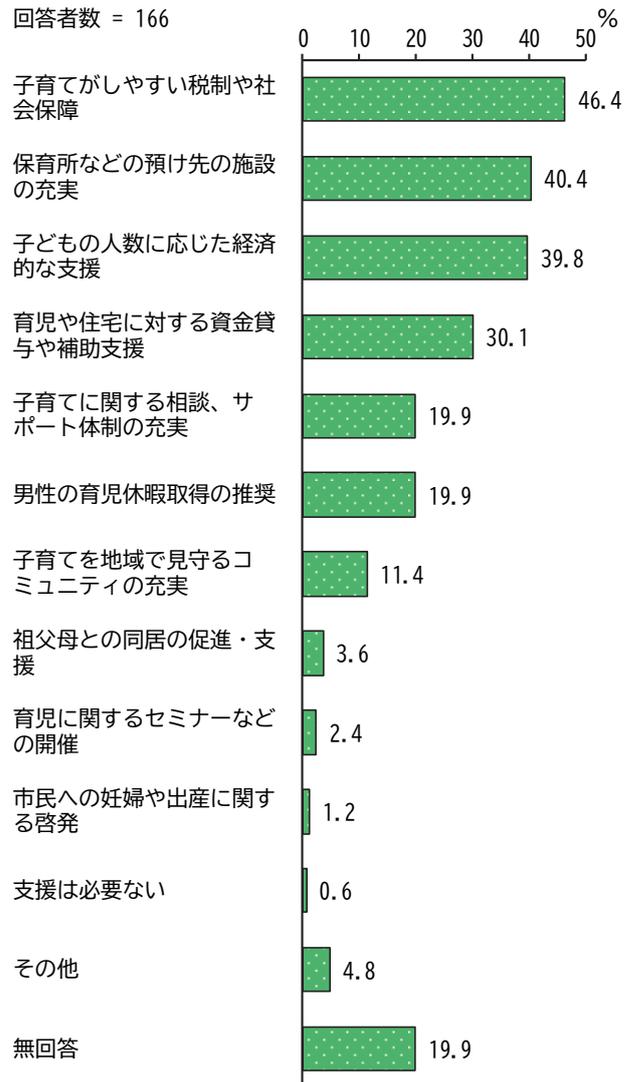
「子どもを持っても、ずっと職業を続ける方がよい」の割合が 47.0%、次いで「わからない」の割合が 15.1%、「子どもを持ったら職業をやめ、大きくなったら再び職業を持つ方がよい」の割合が 13.9%となっています。



問31 子育てしやすい環境づくりについて、市としてどのような支援があればよいと思いますか。(〇は3つまで)

「子育てがしやすい税制や社会保障」の割合が46.4%、次いで「保育所などの預け先の施設の充実」の割合が40.4%、「子どもの人数に応じた経済的な支援」の割合が39.8%となっています。

回答者数 = 166



## 5 小学生や中学生の頃の経験について

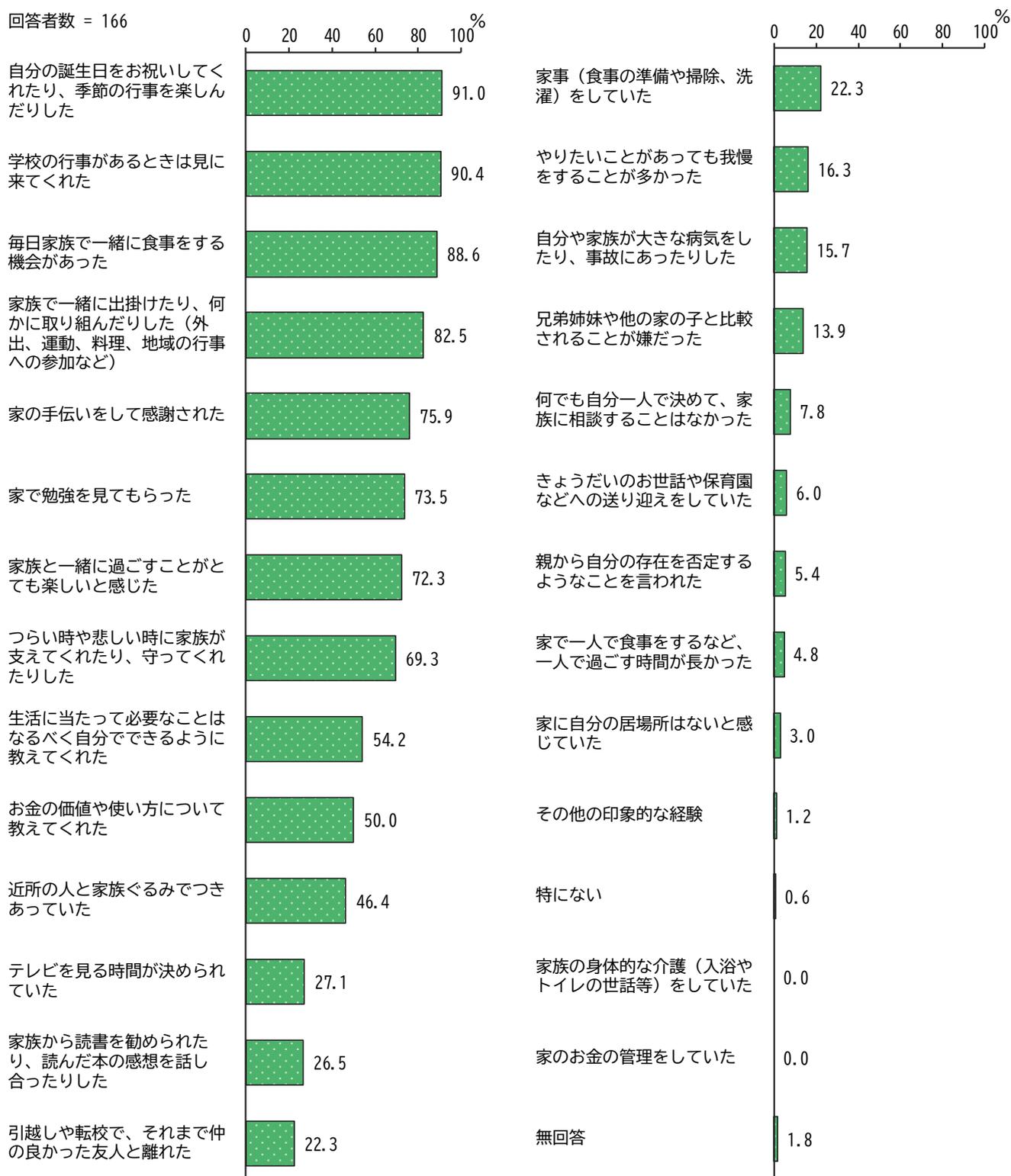
すべての方にお伺いします。

問 32 あなたが小学生や中学生の時に、家庭で次のような経験をしたことはありますか。(〇はいくつでも)

### 小学生

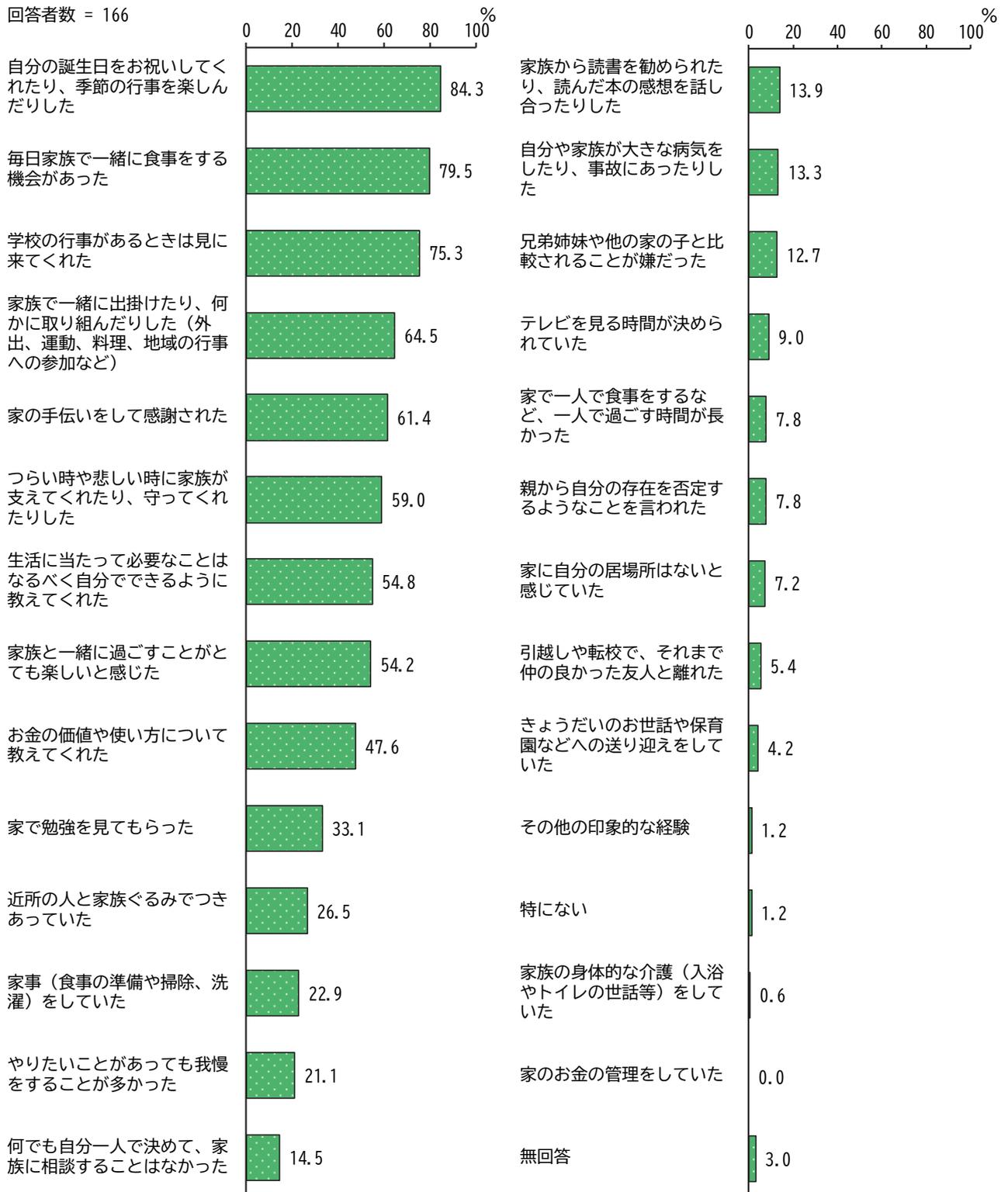
「自分の誕生日をお祝いしてくれたり、季節の行事を楽しんだりした」の割合が91.0%、次いで「学校の行事があるときは見に来てくれた」の割合が90.4%、「毎日家族と一緒に食事をする機会があった」の割合が88.6%となっています。

回答者数 = 166



## 中学生

「自分の誕生日をお祝いしてくれたり、季節の行事を楽しんだりした」の割合が84.3%、次いで「毎日家族と一緒に食事をする機会があった」の割合が79.5%、「学校の行事があるときは見に来てくれた」の割合が75.3%となっています。

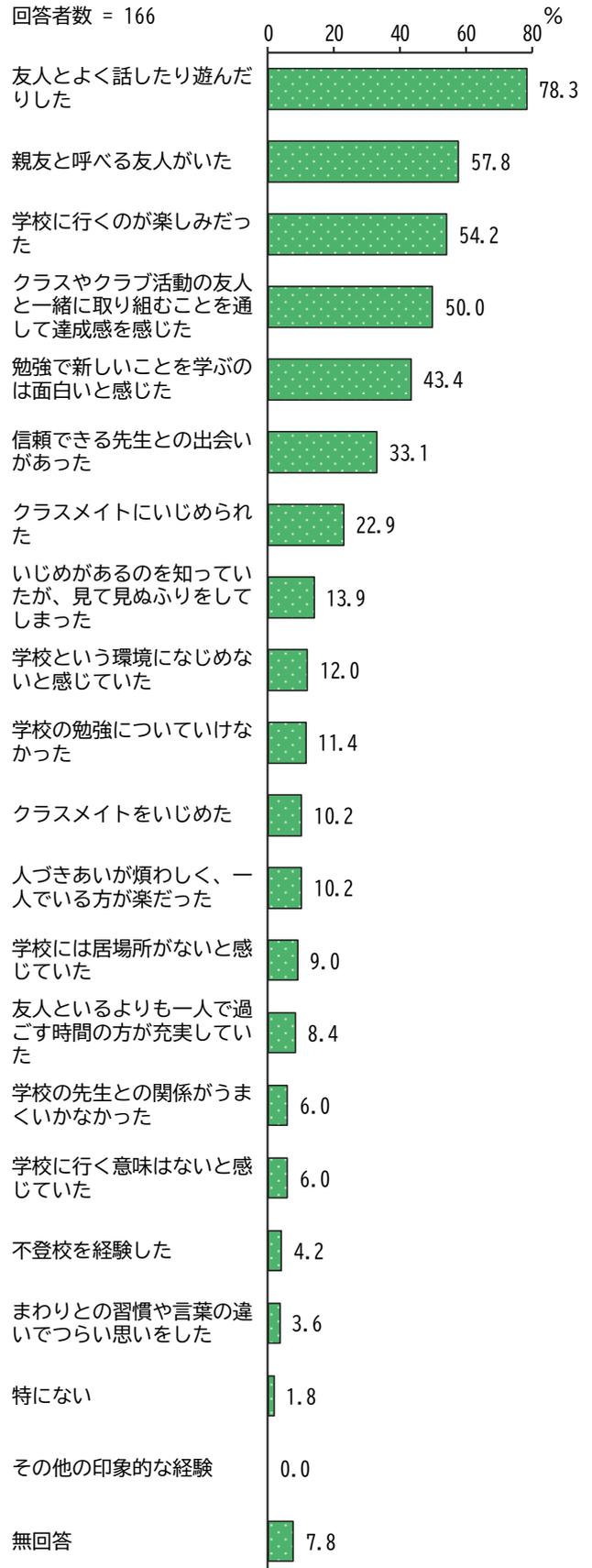


問 33 あなたは、小学校や中学校で、次のような経験をしたことがありますか。  
(○はいくつでも)

小学生

「友人とよく話したり遊んだりした」の割合が78.3%、次いで「親友と呼べる友人がいた」の割合が57.8%、「学校に行くのが楽しみだった」の割合が54.2%となっています。

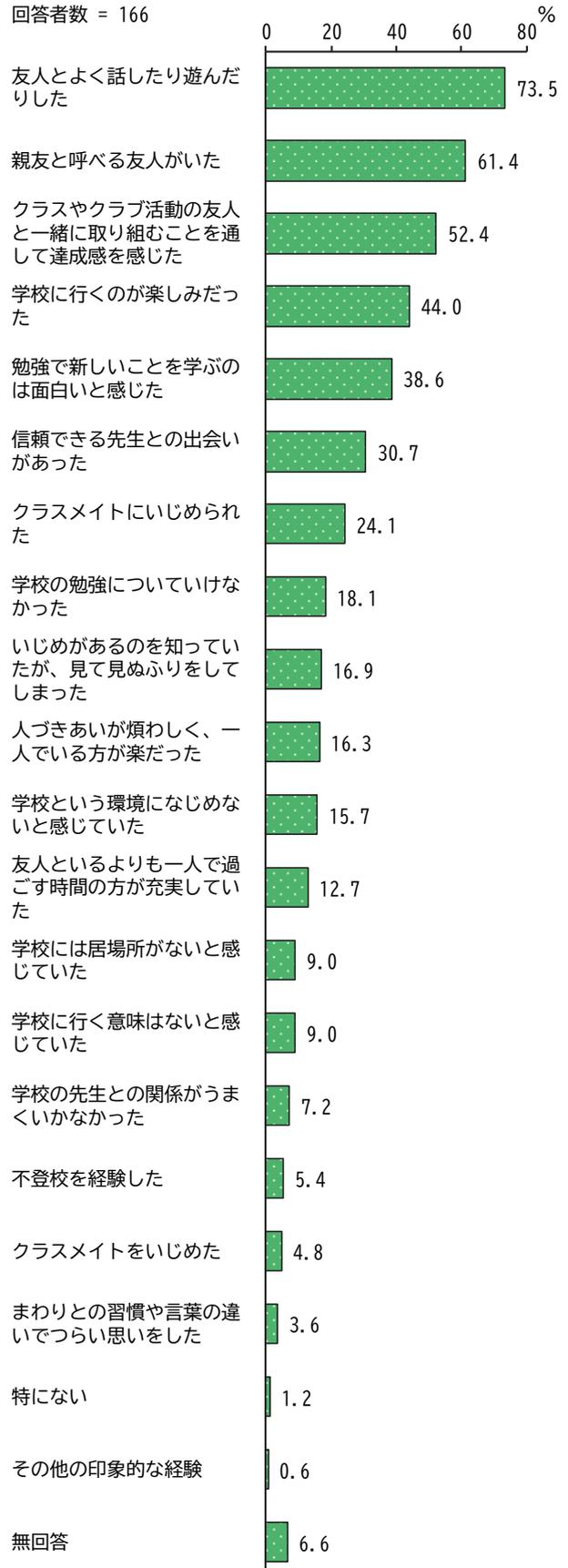
回答者数 = 166



## 中学生

「友人とよく話したり遊んだりした」の割合が73.5%、次いで「親友と呼べる友人がいた」の割合が61.4%、「クラスやクラブ活動の友人と一緒に取り組むことを通して達成感を感じた」の割合が52.4%となっています。

回答者数 = 166

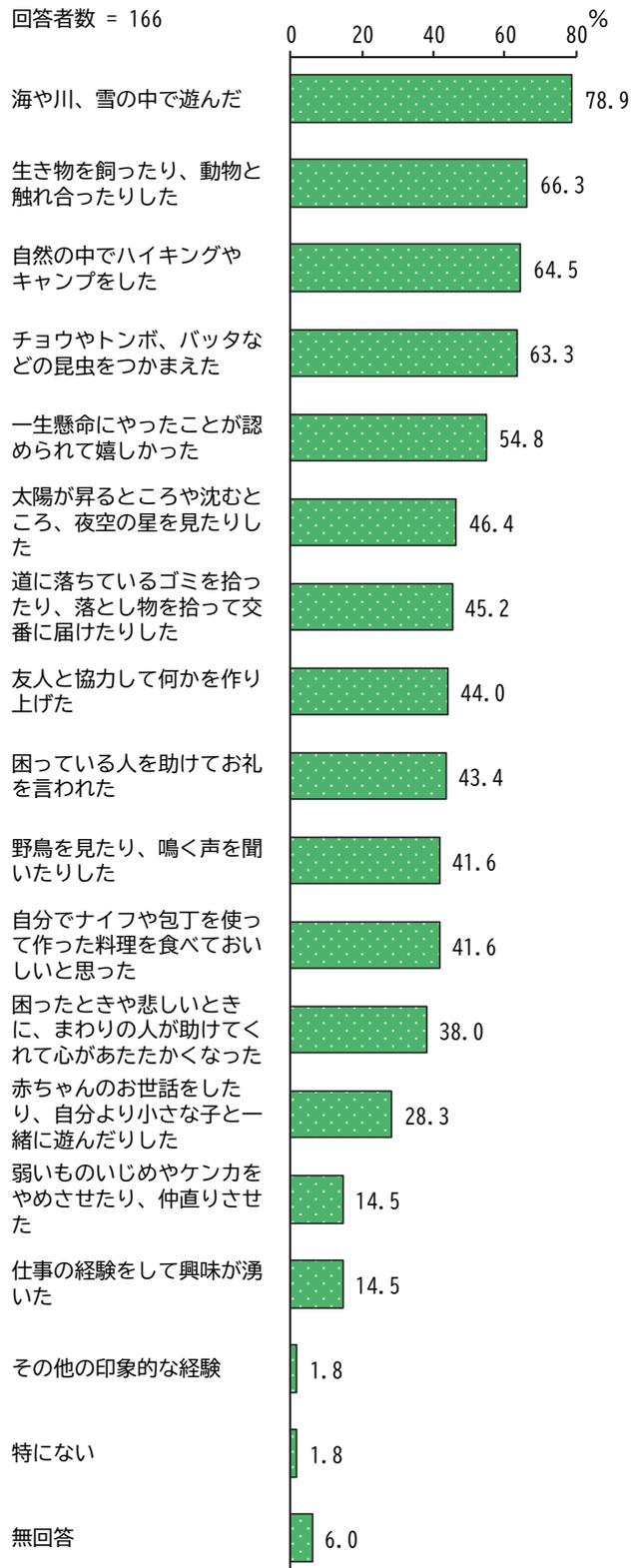


問 34 あなたは、小学生や中学生の時に、次のような経験をしたことがありますか。  
(〇はいくつでも)

小学生

「海や川、雪の中で遊んだ」の割合が 78.9%、  
次いで「生き物を飼ったり、動物と触れ合ったり  
した」の割合が 66.3%、「自然の中でハイキング  
やキャンプをした」の割合が 64.5%となっていま  
す。

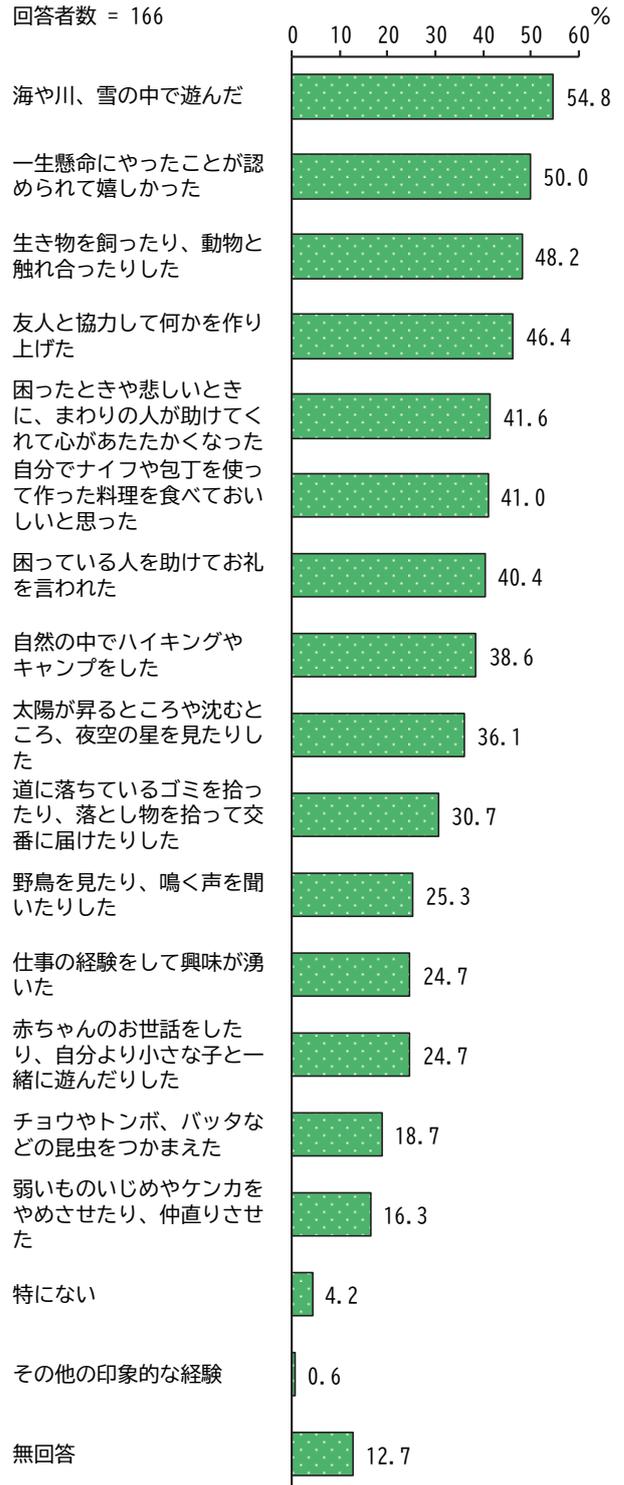
回答者数 = 166



## 中学生

「海や川、雪の中で遊んだ」の割合が 54.8%、次いで「一生懸命にやったことが認められて嬉しかった」の割合が 50.0%、「生き物を飼ったり、動物と触れ合ったりした」の割合が 48.2%となっています。

回答者数 = 166

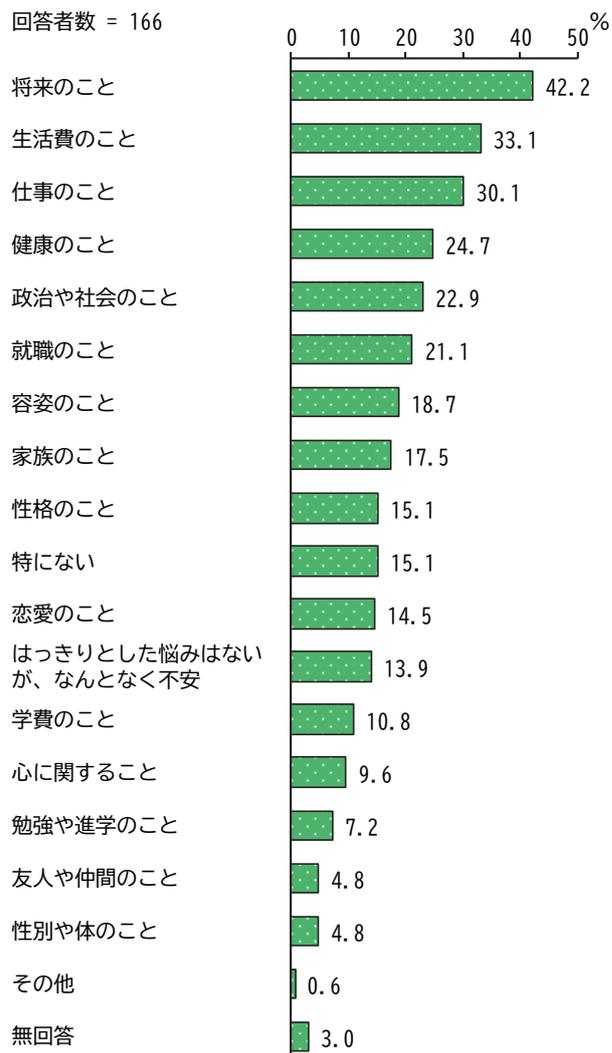


## 6 あなた自身の普段の生活や悩みなどについて

問 35 あなたは、現在困っていることや悩んでいることがありますか。  
(〇はいくつでも)

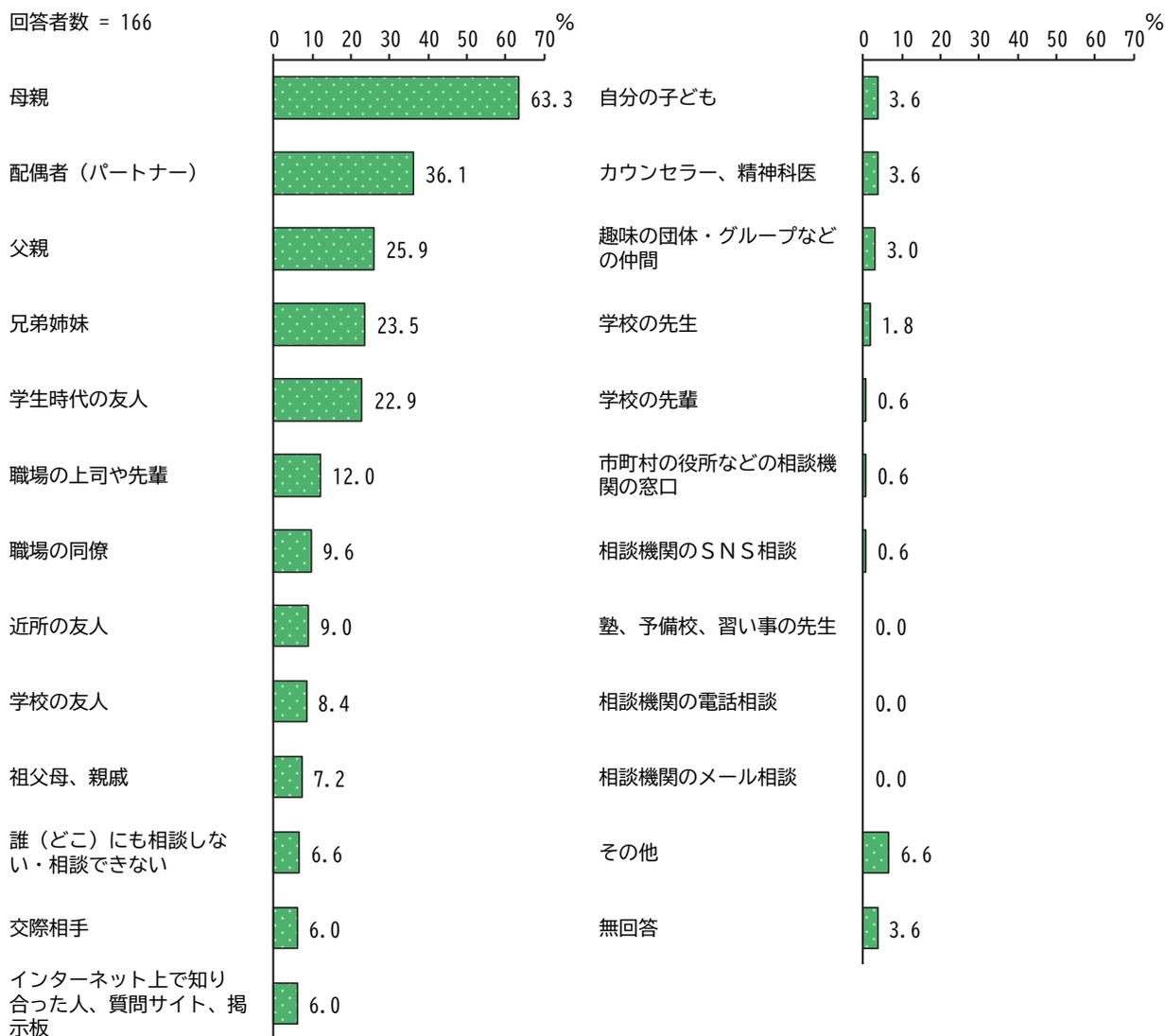
「将来のこと」の割合が 42.2%、次いで「生活費のこと」の割合が 33.1%、「仕事のこと」の割合が 30.1%となっています。

回答者数 = 166



問 36 あなたが何でも話せる相手や、悩んでいるときに相談に乗ってくれる人（場所）を教えてください。（〇はいくつでも）

「母親」の割合が 63.3%、次いで「配偶者（パートナー）」の割合が 36.1%、「父親」の割合が 25.9%となっています。



問 36 で「24. 誰（どこ）にも相談しない・相談できない」に○をした方にお伺いします。

問 36-1 相談しない・相談できない理由を教えてください。（○はいくつでも）

「相談しても解決しないと思うから」の回答数が 5 件（45.5%）、次いで「相談相手がないから」、「相談相手が信頼できないから」、「相談した内容が漏れたら嫌だから」の回答数が 4 件（36.4%）となっています。

回答者数 = 11



すべての方にお伺いします。

問 37 現在の状態（人間関係など置かれている環境や、不安に思っているもの・悩みなど）について、どこかに相談したいと思いませんか。（○は1つ）

「思わない」の割合が 56.0%、次いで「少し思う」の割合が 22.9%、「思う」の割合が 10.2%となっています。

回答者数 = 166

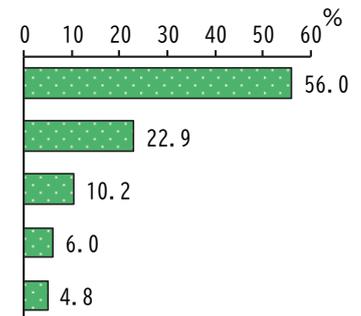
思わない

少し思う

思う

非常に思う

無回答



問 37 で「1.非常に思う」「2.思う」「3.少し思う」のいずれかに○をした方にお伺いします。

問 37-1 現在の状態について相談するなら、どのようなところに相談したいと思いませんか。（○はいくつでも）

「親身に聴いてくれる」の割合が 67.7%、次いで「信頼できる人がいる」の割合が 58.5%、「無料で相談できる」の割合が 30.8%となっています。

回答者数 = 65

親身に聴いてくれる

信頼できる人がいる

無料で相談できる

すぐに対応してくれる

心理学の専門家がいる

匿名で相談できる

精神科医がいる

同じ悩みを持つ人と出会える

自宅から近い

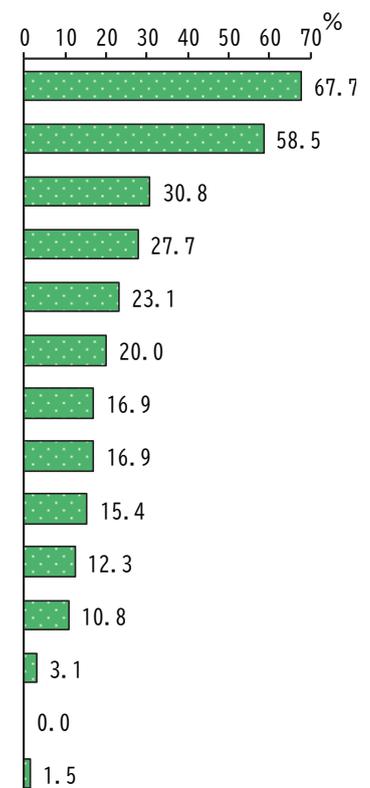
医学的な助言をくれる

夜でも対応してくれる

自宅に専門家が来てくれる

その他

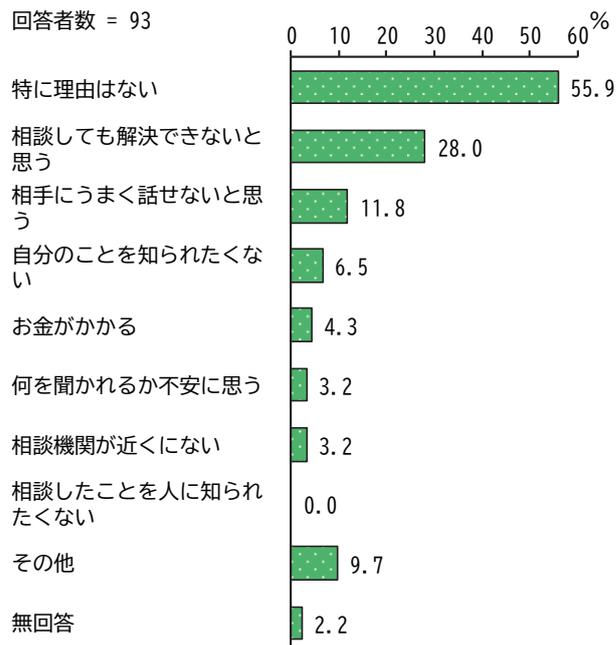
無回答



問 37 で「4. 思わない」に○をした方にお伺いします。

問 37-2 相談したくないと思う理由は何ですか。(○はいくつでも)

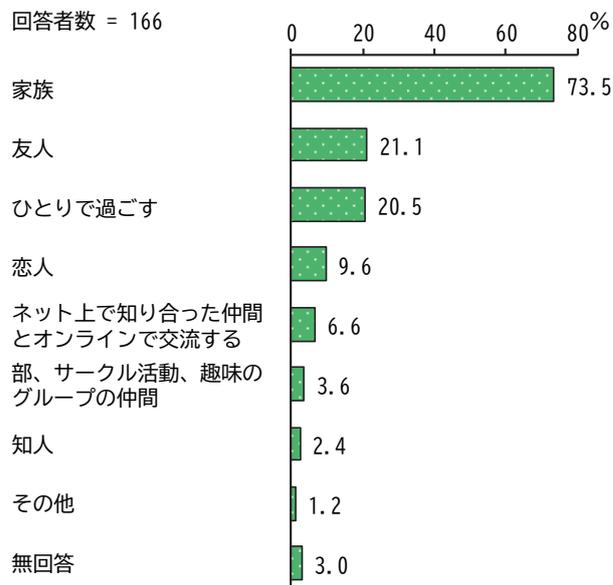
「特に理由はない」の割合が55.9%、次いで「相談しても解決できないと思う」の割合が28.0%、「相手にうまく話せないと思う」の割合が11.8%となっています。



すべての方にお伺いします。

問 38 あなたは、休日を誰と過ごすことが多いですか。(○はいくつでも)

「家族」の割合が73.5%、次いで「友人」の割合が21.1%、「ひとりで過ごす」の割合が20.5%となっています。

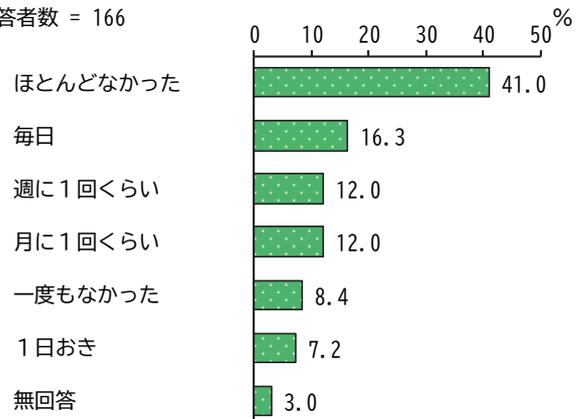


すべての方にお伺いします。

問 39 あなたは、小・中学校、高校に通学していた頃、「学校に行きたくない」と思ったことがありますか。また、その頻度について、教えてください。(○は1つ)

「ほとんどなかった」の割合が 41.0%、次いで「毎日」の割合が 16.3%、「週に1回くらい」、「月に1回くらい」の割合が 12.0%となっています。

回答者数 = 166

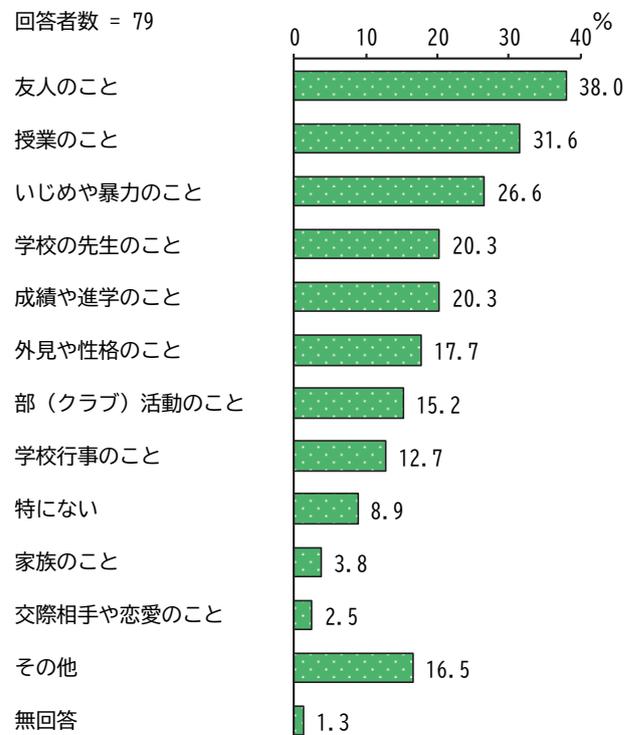


問 39 で「1. 毎日」「2. 1日おき」「3. 週に1回くらい」「4. 月に1回くらい」に○をした方にお伺いします。

問 39-1 あなたが「学校に行きたくない」と思った理由は何ですか。(○はいくつでも)

「友人のこと」の割合が 38.0%、次いで「授業のこと」の割合が 31.6%、「いじめや暴力のこと」の割合が 26.6%となっています。

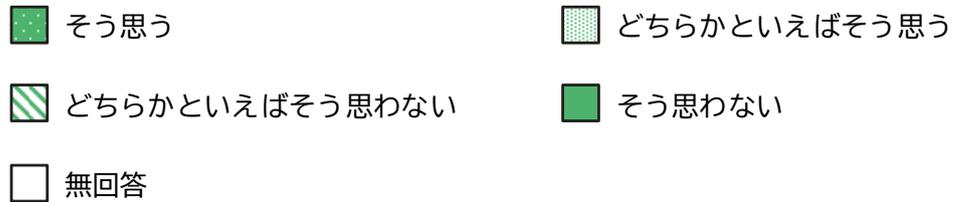
回答者数 = 79



すべての方にお伺いします。

問 40 次の事柄について、あなたはどのように感じていますか。  
(ア～タについてそれぞれ○は1つ)

『ア 自分は健康である』、『タ 苦しい時は誰かに相談したり、助けを求めることができる』で「そう思う」の割合が高くなっています。また、『ソ どこにも居場所がないと感じる』で「そう思わない」の割合が高くなっています。



回答者数 = 166

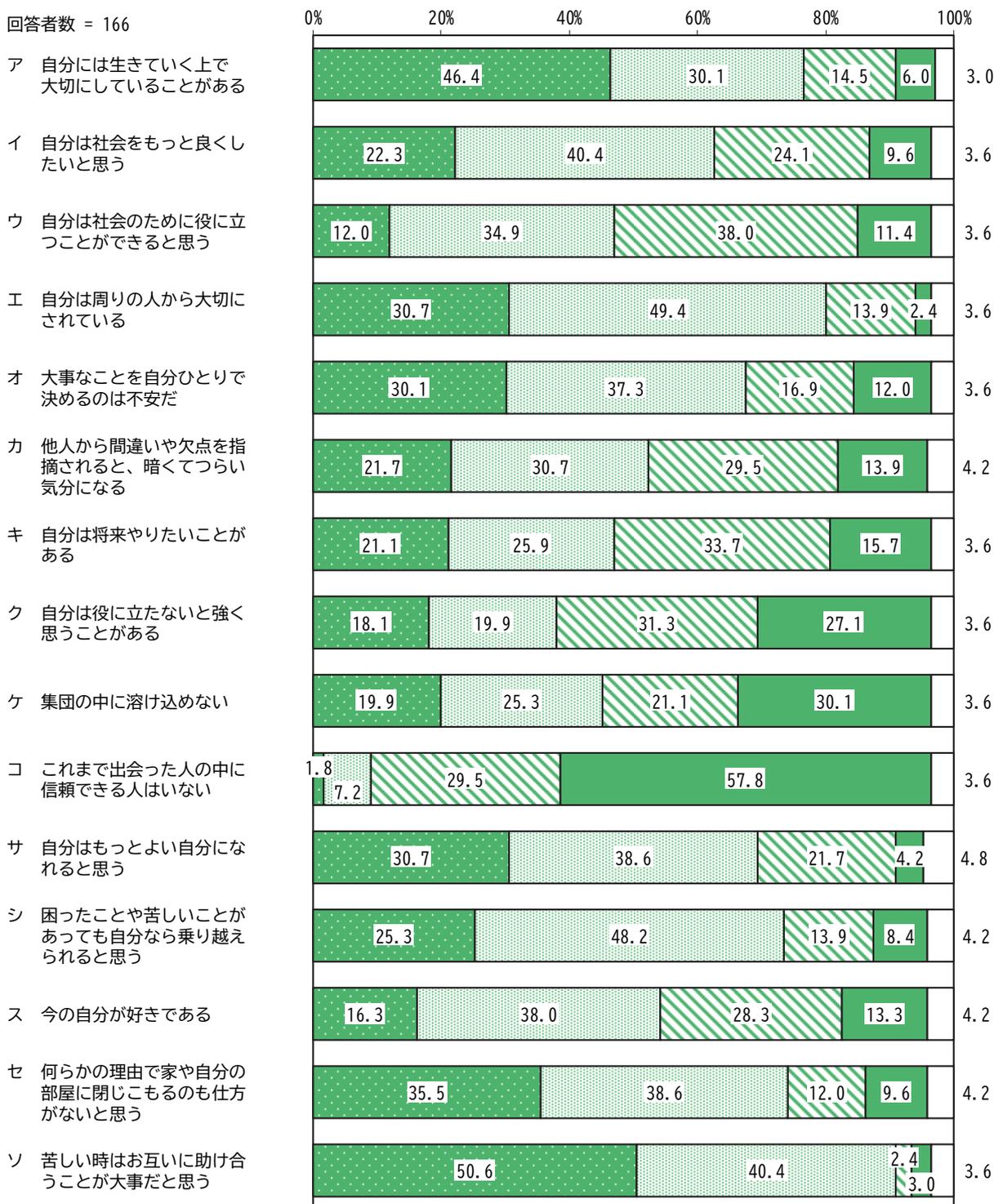


問 41 次の事柄について、あなたはどのように思いますか。  
(ア～ソについてそれぞれ○は1つ)

『ソ 苦しい時はお互いに助け合うことが大事だと思う』で「そう思う」の割合が高くなっています。また、『コ これまで出会った人の中に信頼できる人はいない』で「そう思わない」の割合が高くなっています。

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- 無回答

回答者数 = 166

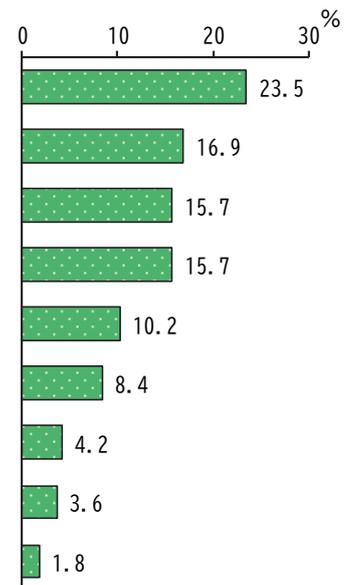


問 42 生活の中での「仕事」、「家庭生活」、「個人の生活」の優先度について、あなたの希望（理想）に最も近いものを選んでください。（○は1つ）

「家庭生活を優先」の割合が23.5%、次いで「仕事と家庭生活と個人の生活をともに優先」の割合が16.9%、「個人の生活を優先」、「家庭生活と個人の生活をともに優先」の割合が15.7%となっています。

回答者数 = 166

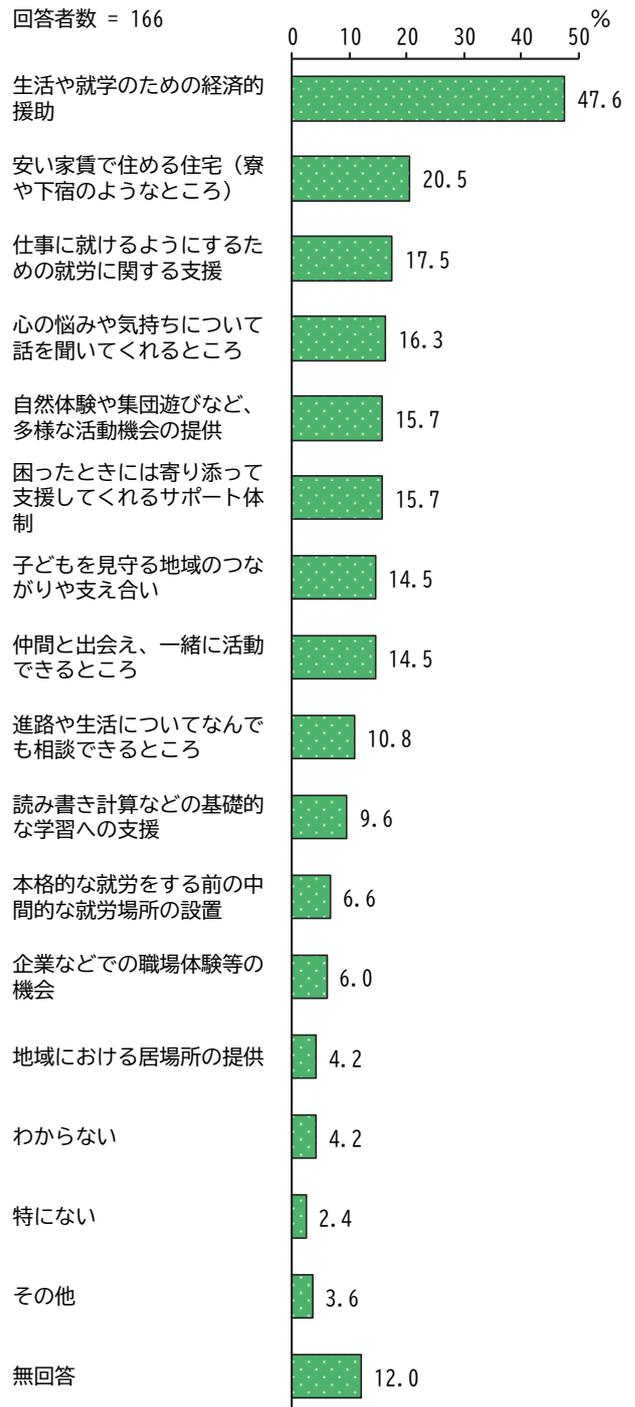
家庭生活を優先  
 仕事と家庭生活と個人の生活をともに優先  
 個人の生活を優先  
 家庭生活と個人の生活をともに優先  
 仕事と家庭生活をともに優先  
 仕事と個人の生活をともに優先  
 わからない  
 仕事を優先  
 無回答



問 43 あなたは、子どもや若者に対してどのような支援があるとよいと思いますか。  
(〇は3つまで)

「生活や就学のための経済的援助」の割合が47.6%、次いで「安い家賃で住める住宅（寮や下宿のようなところ）」の割合が20.5%、「仕事に就けるようにするための就労に関する支援」の割合が17.5%となっています。

回答者数 = 166

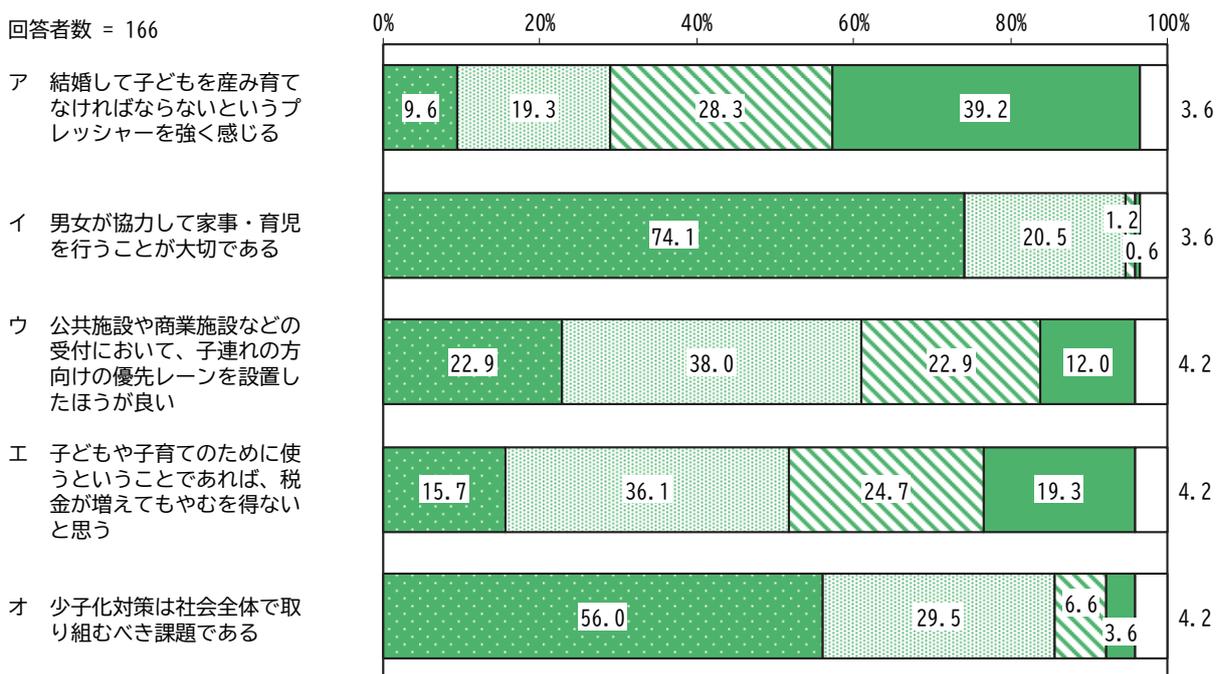


問 44 次の事柄について、あなたはどのように思いますか。  
(ア～オについてそれぞれ○は1つ)

『イ 男女が協力して家事・育児を行うことが大切である』で「そう思う」の割合が高くなっています。また、『ア 結婚して子どもを産み育てなければならないというプレッシャーを強く感じる』で「そう思わない」の割合が高くなっています。

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- 無回答

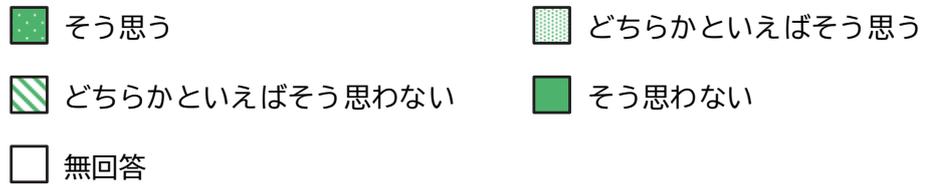
回答者数 = 166



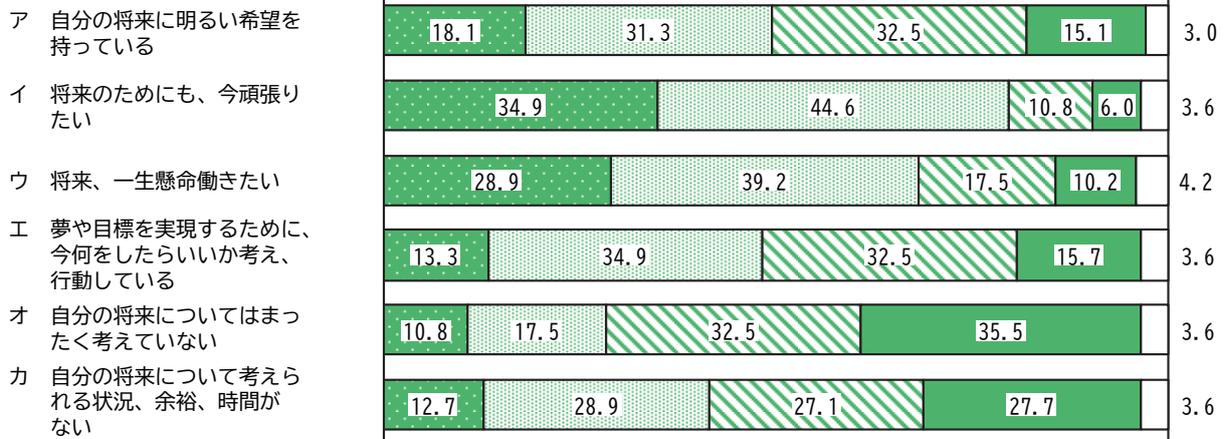
## 7 将来について

問 45 あなたは、自分の将来についてどう考えていますか。  
(ア～カについてそれぞれ○は1つ)

『イ 将来のためにも、今頑張りたい』で「そう思う」の割合が高くなっています。また、『オ 自分の将来についてはまったく考えていない』で「そう思わない」の割合が高くなっています。

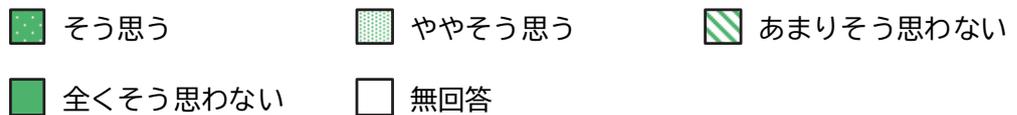


回答者数 = 166

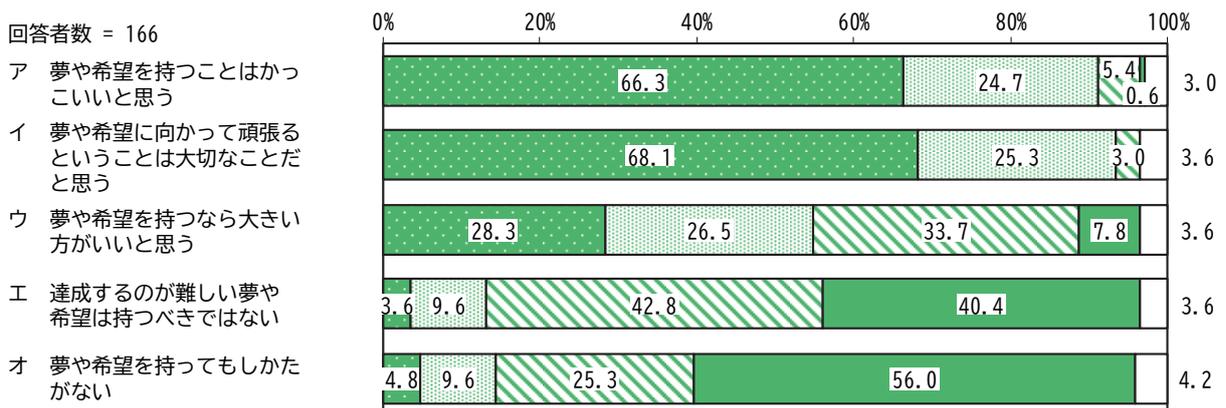


問 46 夢を持つことについて、次の項目ごとにあなたの考えに最もあてはまるものをそれぞれお答えください。(ア～オについてそれぞれ○は1つ)

『イ 夢や希望に向かって頑張るということは大切なことだと思う』、『ア 夢や希望を持つことはカッコいいと思う』で「そう思う」の割合が高くなっています。また、『エ 達成するのが難しい夢や希望は持つべきではない』で「あまりそう思わない」の割合が、『オ 夢や希望を持ってもしかたがない』で「全くそう思わない」の割合が高くなっています。



回答者数 = 166

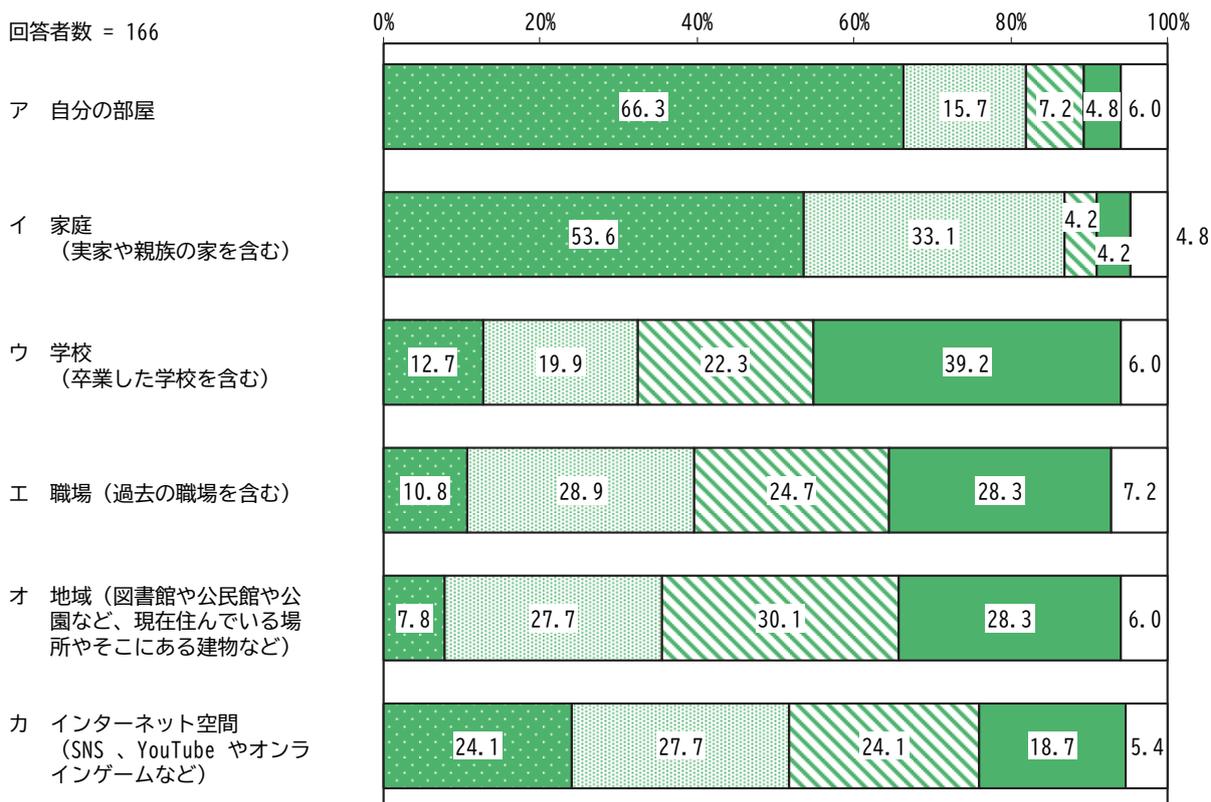


問 47 次の場所は、今のあなたにとって居場所（ほっとできる場所、居心地の良い場所など）になっていますか。（ア～カについてそれぞれ○は1つ）

『ア 自分の部屋』で「そう思う」の割合が高くなっています。また、『ウ 学校（卒業した学校を含む）』で「そう思わない」の割合が高くなっています。

- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない
- 無回答

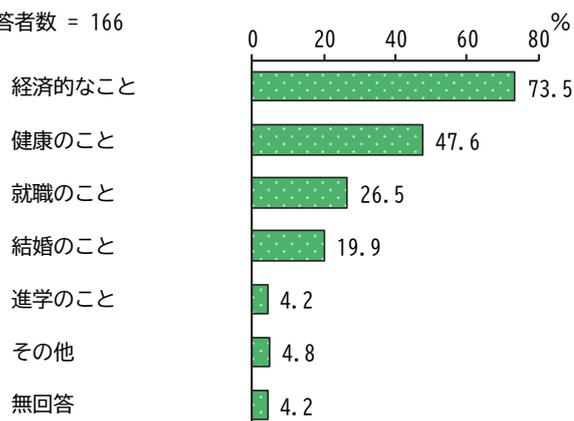
回答者数 = 166



問 48 あなたが将来に関することで何か不安に思っていることがありますか。（○はいくつでも）

「経済的なこと」の割合が 73.5%、次いで「健康のこと」の割合が 47.6%、「就職のこと」の割合が 26.5%となっています。

回答者数 = 166



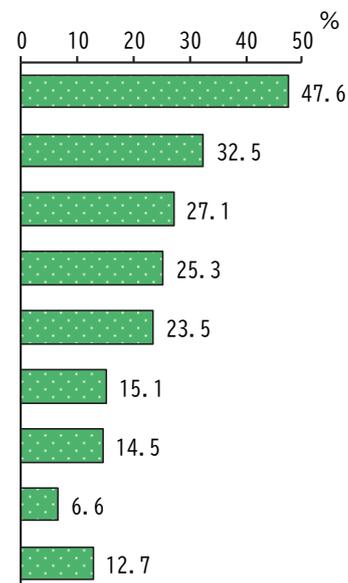
## 8 武蔵村山市について

問 49 あなたは、若者向けにどんな場所がもっと武蔵村山市にあればよいと思いますか。(〇は3つまで)

「思いっきり身体を動かせる場所」の割合が47.6%、次いで「趣味仲間が自由に集まれる場所」の割合が32.5%、「静かに勉強したり本が読める場所」の割合が27.1%となっています。

回答者数 = 166

思いっきり身体を動かせる場所  
趣味仲間が自由に集まれる場所  
静かに勉強したり本が読める場所  
大きな音（楽器演奏など）を出してもよい場所  
気軽におしゃべりできる場所  
インターネットが自由に使える場所  
自分の悩みに関する相談に乗ってくれる場所  
その他  
無回答



問 50 あなたは、次の相談窓口を知っていますか。(それぞれ〇は1つ)

相談窓口について「知らない」と答えた割合は『ウ 東京都若者総合相談センター 若ナビα』で90.4%、『ア 武蔵村山市市民なやみごと相談』で84.3%、『イ 緑が丘ふれあいセンター（女性弁護士相談、こころの保健室）』で78.9%となっています。

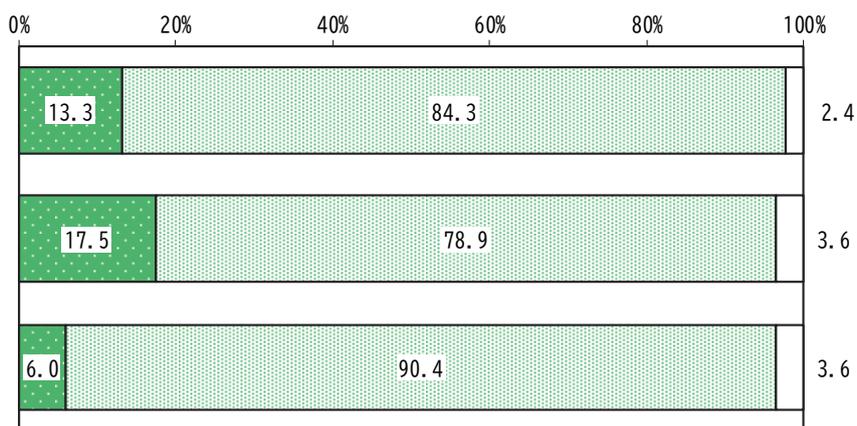
■ 知っている ■ 知らない □ 無回答

回答者数 = 166

ア 武蔵村山市市民なやみごと相談

イ 緑が丘ふれあいセンター（女性弁護士相談、こころの保健室）

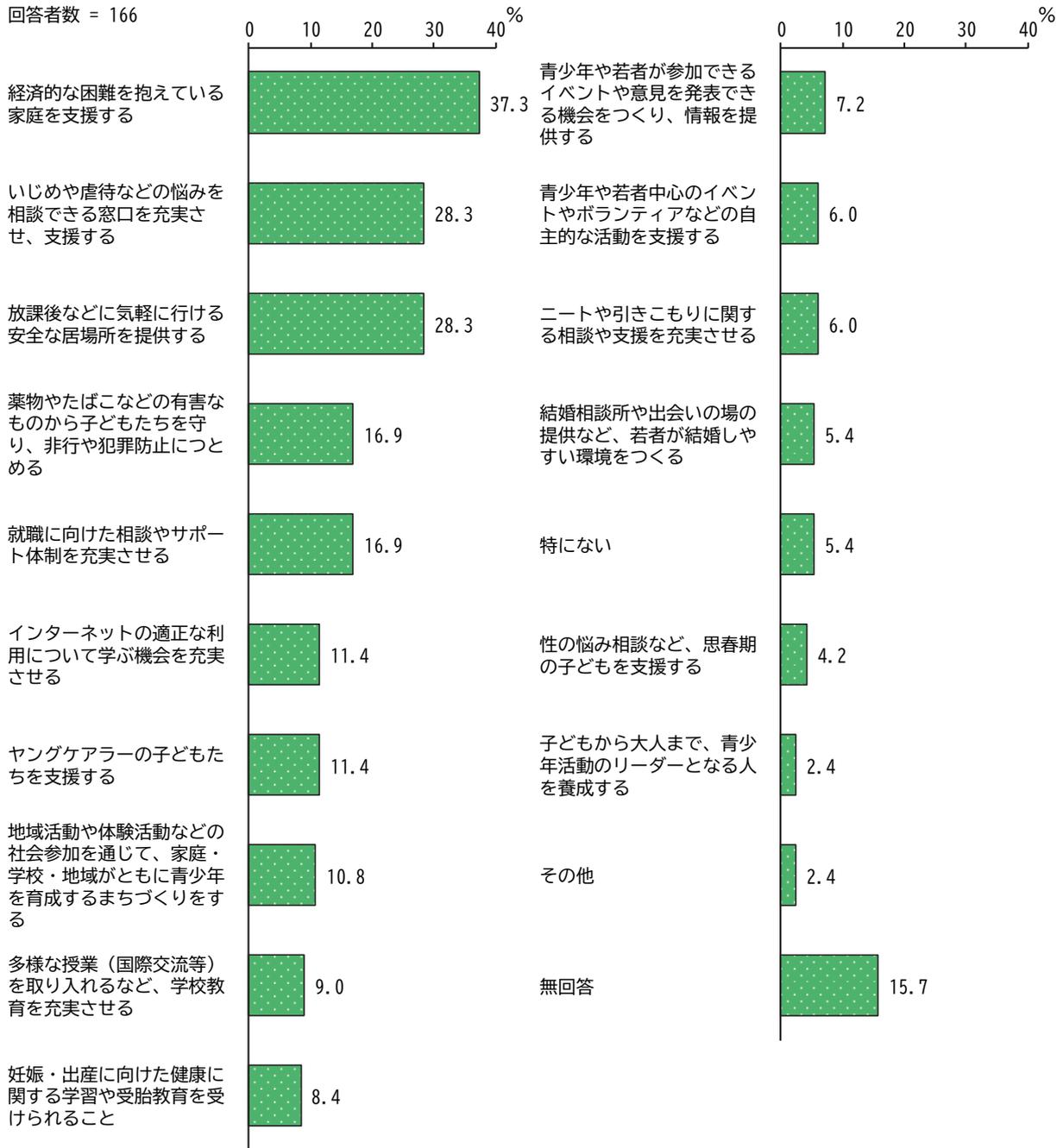
ウ 東京都若者総合相談センター 若ナビα



問 51 あなたは、武蔵村山市が取り組む青少年や若者の政策にどんなことを望みますか。(〇は3つまで)

「経済的な困難を抱えている家庭を支援する」の割合が 37.3%、次いで「いじめや虐待などの悩みを相談できる窓口を充実させ、支援する」、「放課後などに気軽に行ける安全な居場所を提供する」の割合が 28.3%となっています。

回答者数 = 166



問 52 市の施策に対して自分の意見を言うとしたら、どのような方法で伝えたいと思いますか。(〇はいくつでも)

「アンケート (Web)」の割合が 62.7%、次いで「アンケート (紙)」の割合が 33.1%、「SNS」の割合が 30.7%となっています。

回答者数 = 166

アンケート (Web )

アンケート (紙)

SNS

メール

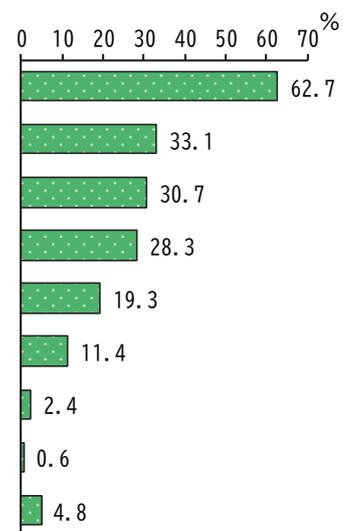
対面 (リアル)

対面 (オンライン)

市の審議会等への参加

その他

無回答



## IV 主な自由意見

問 53 最後に、子どもや若者に関することについて、普段感じていることやご意見・ご要望がありましたら、ご自由に御回答ください。

### 1 市・行政

- ・ 22歳の大学生として、周囲で若年妊娠やシングルマザーとして子育てをする女性が多く、経済格差が選択肢を制限する現状に違和感を覚える。性教育や避妊、未成年への教育の重要性を強調し、教育ツールや保育スペースの提供を求める。女性の働く環境改善や女性の権利向上のために、生理用品の無料提供や子どもへの予算割り増しなどの施策を望む。
- ・ 経済的な支援や助成金の提供、いじめや不登校に悩む人たちのための相談や解決の場を作ることが重要だと考える。自身がいじめ経験があるため、ニートやひきこもりなどの人々にも支援を提供すべきである。
- ・ 2年前に引っ越してきて、若者や家族向けの畑の高額さに驚いた。高齢者向けの畑が余っているなら、余った分を利用できるようにしてほしいと思った。軽い虐待で困っている子どもが多いと考え、自身も小さい頃に暴力や心ない言葉を受けた経験があり、相談できる場所が欲しかったと感じている。
- ・ 子どもを安心してあずけられる所が少ない気がする。学童も午後6時には閉館すると聞いたが、正社員の人が午後6時に帰宅するのは難しい。
- ・ 病児保育や一時預かり施設の充実。子どもを連れて1日過ごせる児童館のような場所。実家に戻った母子家庭への援助。子どもがいても働きやすい職場、以上のものがあると嬉しい。
- ・ これからますます必要になる介護職への魅力が増すような取り組みに期待する。
- ・ 子どもが3人おり、フルタイムで保育士をしながら仕事を続けてきたが、子どもたちの小学校入学に伴い、仕事を辞める決断をした。キャリアを積みたい気持ちと子どもたちとの時間を大切にしたい気持ちが交錯し、経済面の心配もある。パートや転職を検討中であり、この選択に悩み苦しんでいる。母親として子どもの成長を見守りたいという願いが強い。
- ・ 保育園の預かり時間が施設によってばらつきがあり、両親の手を借りないと仕事との両立が困難。市で統一して預かり時間を決めてほしい。仕事が遠方や就業時間が長い場合、親が調整しなければならず、保育園の多様性や柔軟性の拡充を求める。
- ・ 数十年にわたり企業の賃上げが行われず、商品の値上げが進んでいるため、家庭の可処分所得が減少している。この状況が生活困窮につながり、結婚や子どもを産む意欲が減退し、少子化問題が解決しない。育児に関する制度を充実させ、税金を上げてでも手厚い保障を提供すべき、その結果が地域の活性化に繋がると思う。
- ・ 保育園料や給食費、学費を安くしてほしい。
- ・ 地域医療を拡充して待ち時間を減らして受診しやすくしてほしい。
- ・ 八王子市の大学に通うが、市内に駅がないことや観光事業の不足を不便に感じている。武蔵村山市の知名度が低く、鉄道の延伸などの事業が行われていないことに不満を抱く。

## 2 環境・まち・施設

- ・ 小学校の遊具が利用できない状況に早急な対応が必要。公園が少なく、道路でのボール遊びやキックボードが危険なため、学校や家庭での注意が必要。放課後の校庭開放時間の拡大が安全面や子どもの教育によいと考え。昭島市や立川市の子育て支援を参考にし、子育てしやすい市づくりに積極的に取り組んでほしい。
- ・ ベビーカーを押していて対面から自転車がきて、こちらが止まってよけてみるが、とくに会釈もなく通りすぎる。歩道がせまい。自転車通行マークが車道にあるが、2車線道路でトラック、バスが同車線だとつづされるのではないかと思う。
- ・ 公園を増やしてあげてほしい。
- ・ 最近新築が増えているが、それよりもまず道を広げるなどしないと交通量が増え登下校する学生（小学生～高校生）が危険な気がする。
- ・ 図書館や本がボロボロなのでキレイにしてあげてほしい。
- ・ 私の地元の友人は子どもができたなら武蔵村山市に帰るといふ人が何人かいるが、その理由が田舎っぽく東京っぽさがないから、自然が豊かだからという理由が多いのでその良さを無くさない方がよいと思う。
- ・ もっといろんな所に公園があったらよいと思う。自分が今住んでるところから公園まで15～20分ほど歩かないとないので、5～10分ぐらいで行ける公園を作してほしい。子どもが歩きはじめのころ室内なら歩くのに外だと泣いて全然歩かなかったので公園を作してほしい。
- ・ ボール遊びができる場所がない。
- ・ 娘が生後8ヶ月で支援センター、雷塚図書館によく行く。家からも近くよく利用させてもらっている。ベビーカーを使用するので道が広いととてもうれしい。
- ・ 歩道が狭い。子どもと歩く際、道路（車道）側に転んだらと不安に感じる。
- ・ 子どもや若者に関することはあまりないかもしれないが、歩道がかなり狭く歩いて移動するには少し危険な場所があるので、難しいとは思いますが何か対策等していただけたらよいと思う。
- ・ 夜道が暗いので明るくしてほしい。また、登下校のパトロールを増やしてほしい。
- ・ Jアラートなど訓練する際、頑丈な建物、地下への避難と言っているが武蔵村山市にはそれらしき建物は一つもない。市内の小中高の学校、図書館、市役所、市民会館に地下施設があっても良いのではないかと思う。災害時にも役に立つと思う。

### 3 社会・世の中・大人

- ・ 市内の小学生が自転車や自動車が見えると走り出すことがよくあり、通勤中に目撃される。この行動に対する指導を小・中学校に要望する。また、夜間には親子連れが自転車で無灯を多く見かけるため、親子向けの自転車セミナーの実施が必要だと考える。
- ・ 子どもが成人してからの日本が心配（物価等）。
- ・ 市でイラストの仕事をしたい。
- ・ いじめや被害経験を持つ今、大人になって気づくのは、親や先生、大人たちはそれに気づきにくいということ。自身が親になり、子どもが同様の経験をする可能性に不安を感じる。子育ては大きな変化をもたらすが、その負担が独身者に集中する仕組みは問題であり、子育て世帯への支援や働く環境の整備が必要だと感じる。
- ・ もっと子どもや若い人が中心になったり活躍できる社会になってほしいと思う。子どもや若い人を大切に思っで見守れるような地域になってほしいと思う。
- ・ もっと男性の育休取得を義務的、強制的に取得できる環境、国、会社にしてほしい。

### 4 学校・勉強・学習環境

- ・ 小学校時代にモンスターペアレントや問題児が多く、教員も疲弊していた。校長や教育委員会が対応しない状況に不満を持ち、教員を大切に、サポートする必要性を感じた。
- ・ 国際的なことに興味を持つのも大切であるがまず日本語、自国の経済政治などについて学ぶ機会が多い方がよい。
- ・ 不登校の子をサポートする先生や小学校などの支援員の先生の数が少ないと感じる。
- ・ 武蔵村山市は学習にもっと力を入れた方がよいかと思う。全体的に学力が低いのがとても気になる。学力向上によって、子ども達の将来的な仕事にもつながると思う。
- ・ 学校の先生には子どもたちへの投げやりな態度が見られ、それが子どもたちにも伝わり、学校の雰囲気が悪化している。授業にならないほどの混乱やいじめが頻繁に起こり、親が家庭で教育を担当することが多くなっている。勉強と道徳の指導をもっと頑張ってもらいたい、負担が大きいなら家庭でのフォローをする用意はある。ただ、単なる通学の場所としての役割だけではなく、より意義ある教育を提供してほしい。
- ・ 私は今、社会人ですが高校進学から武蔵村山市からは離れた学校を選び、会社は都内の方を選び就職した。私が通っていた中学校ではまさに真面目な人がバカを見るような環境でした。先生方は善処してくださったが、やはり学校生活はいつもどこか息苦しく感じていた。私は運よく夢中になれることややりたいことを見つけられ、周囲の人に恵まれ、のびのび過ごせる勉強も部活なども頑張れるような高校や大学に行けたが、これは個人1人の子どもの力では難しい事だと強く思う。中学を機に道を外れてしまった人を多く見た。どうかそのような子どもが少しでも減り、やりたいことに向かって努力を楽しめるような子どもが増える機会が提供されるとよいと思う。

武蔵村山市

子ども・若者を取り巻く状況調査報告書

---

発行年月：令和6年3月

発行：武蔵村山市

編集：武蔵村山市 子ども家庭部 子ども青少年課

〒208-8501

東京都武蔵村山市本町一丁目1番地の1

電話：042-565-1111（代表）

